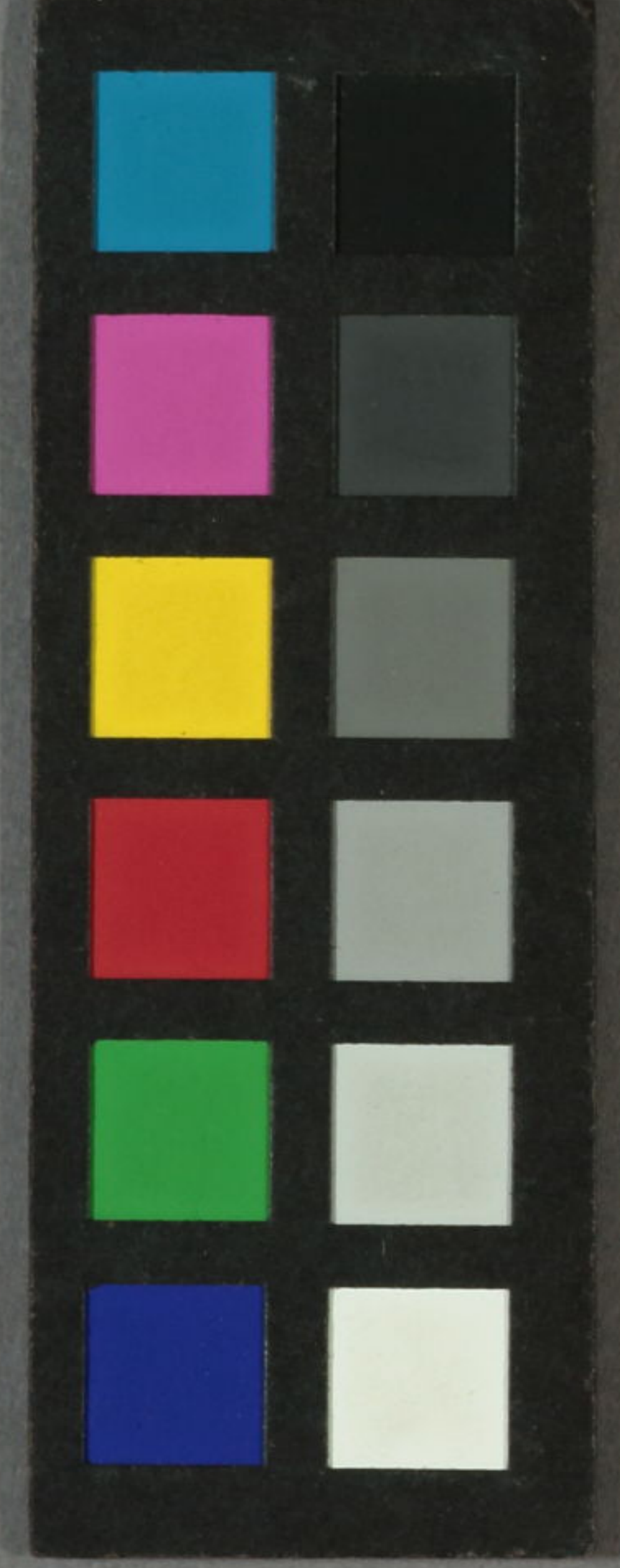


補增
四季部類大全



蕉門猷緒

增補

四季字部類大全

浪華

鹿嶋獻可堂壽梓

四季字部類大全之序

礎とて築ちてらば建ちきりぬるをいふの
うゑに遊まぬ路をいふを趣向といふは
終る一むらひありとあるこゝろその字
よむありてそのもの先哲の撰むるをせり
むらむあるをいふてもその名目のいふ
言つたるふらぬありてその式ハ部會ハ

まゝにたゞてゝおぼしきおぼしき
あつたおぼしきおぼしきおぼしき
おぼしきおぼしきおぼしきおぼしき
おぼしきおぼしきおぼしきおぼしき
おぼしきおぼしきおぼしきおぼしき
おぼしきおぼしきおぼしきおぼしき
おぼしきおぼしきおぼしきおぼしき
おぼしきおぼしきおぼしきおぼしき
おぼしきおぼしきおぼしきおぼしき
おぼしきおぼしきおぼしきおぼしき

おぼしきおぼしきおぼしきおぼしき
おぼしきおぼしきおぼしきおぼしき
おぼしきおぼしきおぼしきおぼしき
おぼしきおぼしきおぼしきおぼしき

おぼしきおぼしきおぼしきおぼしき

おぼしきおぼしきおぼしきおぼしき



七世以好易貴之地薩波南
 御坊蘇花屋裏俳席の図

増補四季部類大全

○ 去夏社を以て四段不設第一と書す。正月は準之正月の部
且く初と始として乾坤植物生類衣食神釈の故夏は
十月の部と未の部とち法と表し卷の同ハ見贖然として
搜索の資と事異奉に百信寸頗便捷と云

○ 歳旦之詞

歳旦の詞は正月の始を以て景物を以て先此
初の詞を以て云々

○ 乾坤

天象海内乾坤の象は水邊時候人事未悉く
此の初に記す。乾坤の象は水邊時候人事未悉く
所よこと。乾坤の象は水邊時候人事未悉く
多川毎部を以て云々

○ 植物類

植物類は此の初に記す。植物の象は水邊時候人事未悉く
此の初に記す。植物の象は水邊時候人事未悉く

○ 生類

禽獸魚虫此の初に記す。生類の象は水邊時候人事未悉く
此の初に記す。生類の象は水邊時候人事未悉く

○ 衣食類


衣食飲食此の初に記す。衣食の象は水邊時候人事未悉く
此の初に記す。衣食の象は水邊時候人事未悉く

○ 神釋

神事法と云々。神釋の象は水邊時候人事未悉く
此の初に記す。神釋の象は水邊時候人事未悉く

○ 公事故夏

古来用ひて云々。公事故夏の象は水邊時候人事未悉く
此の初に記す。公事故夏の象は水邊時候人事未悉く

元日		歲旦之詞	正月	○春
孟夏 首夏	梅月 三つ六月	卯月 卯月 卯月	四月	○夏
素秋 蘭秋	涼月 庚則	文月 女月 葉月	七月	○秋
孟冬 上冬	初冬月 初冬	神無月 神無月 神無月	十月	○冬

○歲末之詞

歳暮の月ひまきりる景物の行方
此部への行方

○懷紙句式十二法
并初心の事
かきしるは授筆の事
しるは筆の事

花屋菴鼎左著
辰一井澤一校

正月歳旦

立 春	歳首 上日	新春 三元	聖節 東君	雜旦 改旦	正月 歳朝	元旦 元朝
--------	----------	----------	----------	----------	----------	----------

四月乾坤

卯 花	和清天	梅天	小滿	立夏 青和	仲呂	新夏 早夏
--------	-----	----	----	----------	----	----------

七月乾坤

初秋	高了秋	名小の秋	七月初秋	立秋	立秋	孟秋 上秋
----	-----	------	------	----	----	----------

十月乾坤

亥 花子	下元 十五日	答ル鐘	應鐘	小春	小六月	立冬
---------	-----------	-----	----	----	-----	----

春

初鶏

初明

明花春

あまの春
くさの春

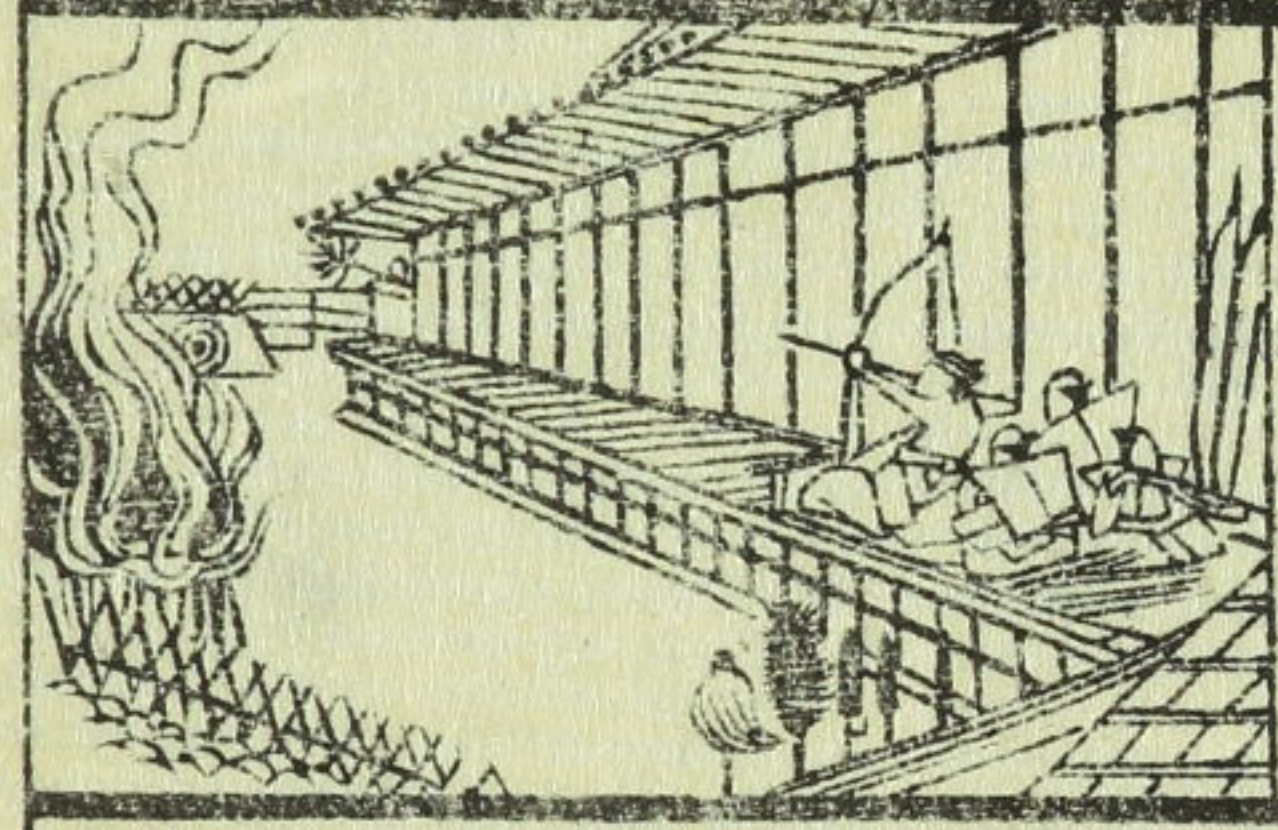
ふの春
ふ代の春

雨代の春
君の春

短夜

ゆきなき夜

大失敷



早秋

銭暑

残暑

秋の初風

初嵐

身ふふむ

むやむ

時雨

初雨
初雨

小川
川

夕
川

川音
川雨

川音
川雨

風

正 歲旦

四方のしん
初はち

初 空

おんそく

年 頭

としおとし

としおとし

としおとし

四 乾坤

初はち

此下夏三月に
ついで

蚊 懈

汗

汗 子 拭

病の汗
おん汗 乾之

扇

七 乾坤

律はち

新 涼

おんそく

福 妻

初 月

花 火

七 日 節 句

十 乾坤

初 雪

おんそく

初 霜

おんそく

初 氷

おんそく

冬 さい

としおとし

年 初

としおとし

改 年

としおとし

としおとし

新 年

おんそく

團 扇

おんそく

日 傘

編 笠

おんそく

植 物 類

七 夕

たか

織 女

牽 牛

星 合

二 星

天 の 川

冬 籠

冬 構

おんそく

爐 開

火 燧 垣

おんそく

此下冬三月に
ついで

▲正 歳旦

あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの

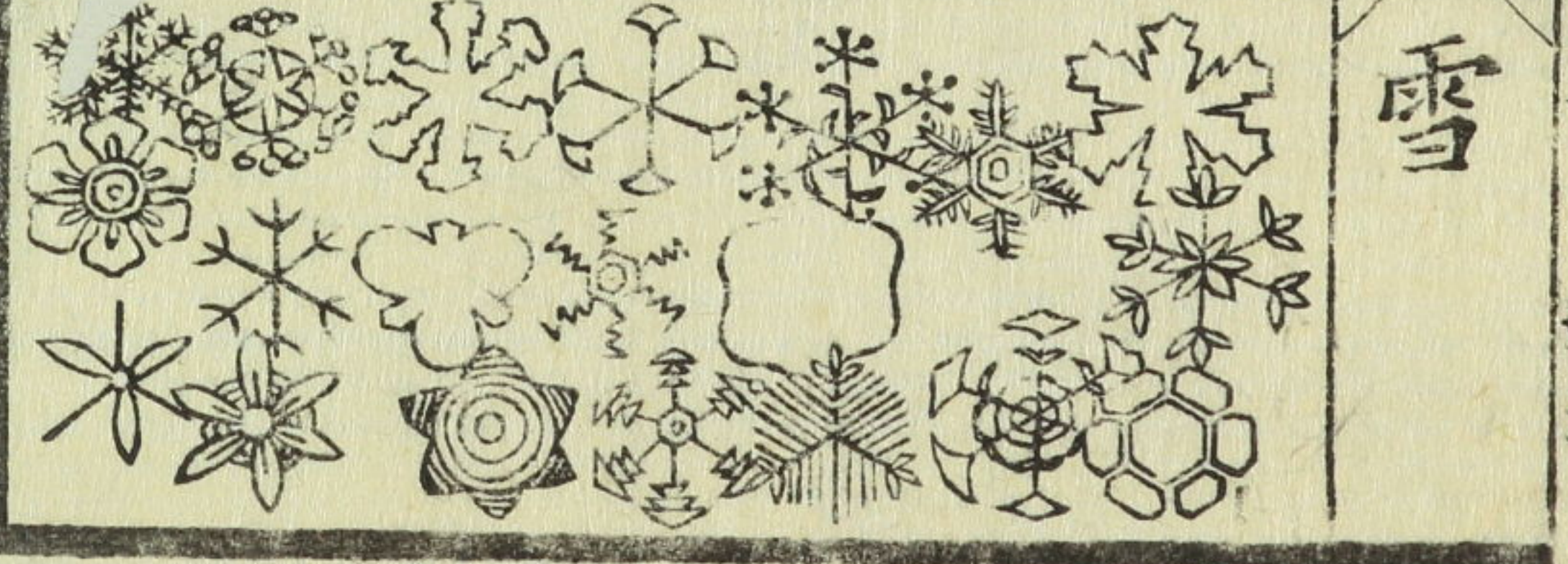
▲四 植物

牡丹
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの

▲七 乾坤

銀河
星の
星の
星の
星の
星の
星の
星の

▲十 乾坤



御慶
年花
初霞
初鳥
初夢
い初
初曆

かいつ
あけぼの
美人草
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの


あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの

あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの
あけぼの

正 歳旦

初午水	井 <small>ふし</small> 水	若水	羊男	庭竈	若夷
-----	-----------------------	----	----	----	----

四 植物

茶挽草	麥秋	立葵	
-----	----	----	--

七 乾坤

規洗ひ	夜の立葵	七箇の舟	七箇の舟	七箇の舟	七箇の舟	七箇の舟	七箇の舟
-----	------	------	------	------	------	------	------

十 乾坤

冬月	月	鐘	さゆ	法	さゆ	さゆ	さゆ
----	---	---	----	---	----	----	----

御降	歳徳	門 <small>ま</small> 神棚	門飾	注連飾	門松
----	----	-----------------------	----	-----	----

紫菀	紫菀	紫菀	紫菀	紫菀	紫菀
----	----	----	----	----	----

七夕鞠	中元音	盆衝突入	踊	扇置
-----	-----	------	---	----

山眠	爐	塗炉縁	巨燵	埋火	田爐裏	火鉢
----	---	-----	----	----	-----	----

正 歳旦

若 餅

鏡 餅

もちあけ

太 薯

蕪 蕪

かんをねるふ
ちえんねるふ

羊のうし
羊のうし

大 ぬき

四 植物

麥 門冬

あしひこ

蕙

文字摺草



石 斛

七 植物

露

きりかへ

きりかへ

川

秋 風

秋 宮

千 秋 樂

十 植物

枝 炭

炭 とし

炭 俵

炭 團

助 炭

水 澁

數 子

磨 蕪

菜 子

齒 固

喰 積

蓬 菜

むらさき

みりん

や

鴨 足 竹

蘭 花

寶 鐸 草

樊 噲 草



意 花 草

新 淡

沼 邊

植物類

梔 子 葉

梔 子

芋 子 葉 露

は 雨 と り 葉

霜 下 け

聯

植物類

落 葉

・ 落 葉 山
・ 落 葉 の 葉 乾

木 子 葉

木 の こ 葉
木 の こ 葉

正 歳旦

ちゆりたふらふら
ひらりひらり
あつたあつた
あつたあつた

腹赤

腹赤の葉は緑
あつたあつた
あつたあつた
あつたあつた

福寿草

あつたあつた
あつたあつた

四 植物

若葉紅葉

若楓

新樹

木下闇

まろく葉

葉柳

葉櫻

七 植物

槐花

常山花

桃

たの光

蒲萄

あつたあつた

アサカホ

十 植物

枯柳

枇杷の花

八手花

終花

樞花

紅葉散

冬牡丹

四方并

星とまふ

けし

七曜脚唇

氷ノ様

山の松
あつたあつた
あつたあつた
あつたあつた

櫻實

平花

あつたあつた

あつたあつた

あつたあつた

桐花

茨花

蘭

らん

あつたあつた

燕尾香



秋海棠

草二房

枯尾花

あつたあつた

菊うら

秋か

萩うら

葛うら

正 歳旦

國 柶 奏



之 名
之 人

小 朝 拜

朝 拜

好 賀
奉 賀

院 此 拜 禮

四 植 物

之 之 子

牛 棘

薔 薇



花 抽

之 之 子

七 植 物

桔 梗

之 之 子

女 吊 子

男 子

智 之 子

芭 蕉

施 覆 花

十 植 物

枯 薑

由 之 下

石 落 花

麥 蔣

蕎 麥 薊

薑

大 根 引

懸 想 文



千 壽 万 歳

萬 文

大 黒 舞

猿 曳

春 駒

白 丁 花

柿 子 花

要 子 花

櫻 桐 花

藪 之 子

之 之 子

厚 朴 花

鼠 尾 草

水 柳 子



萩

之 之 子

之 之 子

此 下 冬 三 月 止

冬 木 立

枯 木 立

水 仙

寒 菊

冬 之 子

枯 柳

正 歳旦
四 植物
七 植物
十 生類

鳥追



破 弓

毬 抄

弓

破 弓



青木ノ花

黄絲ノ花

岩 梨

岩 藤

盧 橘

萩ノ錦

五味子

翁 草

觀音草

菜師草

萩ノ錦

葱

葱

葱

葱

葱

葱

葱

とゆ矢

子浦

子板

子板

子板

子板

子板

馬象初

常盤木落葉

茂

菓子花

菓子花

蜜柑ノ花

蜜柑ノ花

金柑ノ花



仙翁花

仙翁花

仙翁花

仙翁花

仙翁花

仙翁花

鱈

鱈

鱈

鱈

鱈

鱈

鱈

鱈

鱈

鱈

鱈

鱈

鱈

鱈

▲正 歳旦
▲四 植物
▲七 植物
▲十 生類

弓は免
藏印
船祭初
松籬子
吉書初
吉書初
吉書初

橙は花
九年母花
枳殻花
雲月橘花
箏
篠子子

やいと花
鳳仙花
解夏叶
益母草



水鳥
浮寐鳥
鴨
鴨

試毫
寶引
福引
裏白連歌
三物連歌

綿蒔
豆植
夏木立
青山椒
落
蓼

曼珠沙花
若何花
蓮實飛

千鳥
沉鳧
あらし
あらし

正 歳旦

三物俳諧

初 高

初 風 呂



浪華あて二のあて
中流船と鳴大勢

四 生類

王人草

刈 葱

岩 草

根 芋

藁 菜

ぬき

海 松



みふり
うさぎ

出 類

郭 公

山時
石如屏

田の田長
うさぎ

七 植物

夕顔花實

喜ふ草

青瓢箪

星 草

殺猪子



十 生類

川 魚

小招草

浦 魚

沼 魚

花 草

家木

山 魚

和 鳥

鷺 鷺

音 鳥

水 鳥

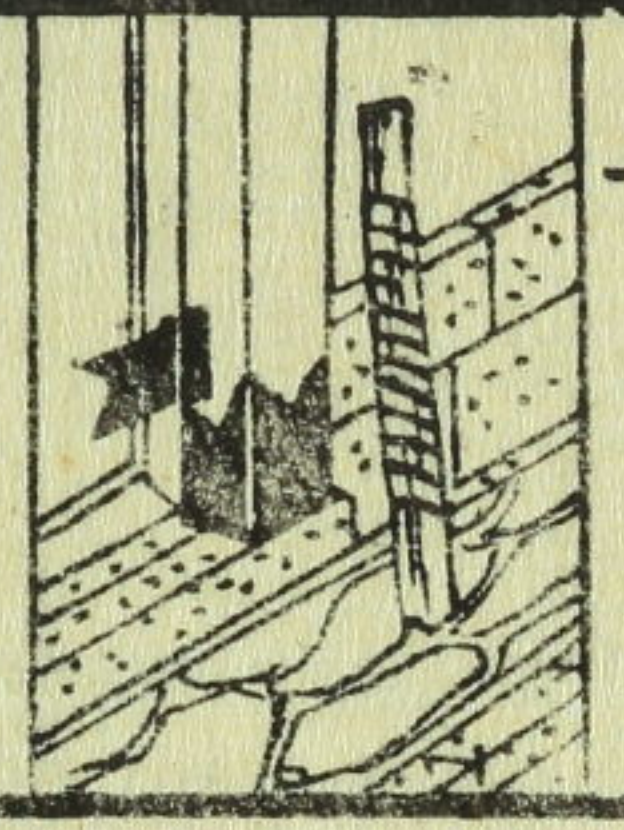
鳥 鳥

木 兔

み 鳥

ふしおの鳥の鳥
うさぎ

幸 木



幸 籠

水 沢

うさぎ

太 年

栗 花 穂

稲 葉

い 草

室 花 早 花

稲 花 花

うさぎ

早 稲

和 鳥

鷺 鷺

音 鳥

水 鳥

鳥 鳥

木 兔

み 鳥

正 乾坤
四 生類
七 植物
十 生類

今年

物

三ヶ日

乾坤

睦月

卯月

辰月

青陽 三帰

夜

鳥

時

鷹

雁

鳥

乾

豆

豆

元豆

西瓜

陰瓜

南瓜

瓜

夜興引

茶漬

竹筍

網代守

網代守

網代守



孟春 太簇

初芝居

初子ノ日

子々の世

卯杖 上卯

卯杖

六日年越

人日 七日

かんこ鳥

行く子

鳥

鶯附子

老鶯

乱鶯

蝙蝠

淡柿

野菊

萬

萩

萩

萩

萩

あいら

あいら



衣食類

亥子餅

正 乾坤

七日正月

御連歌 吉

古日年越

上元 十五日

えんえん

えんえん

粥 杖 日

うのの木
うのの木

四 虫類

かきりり
蚊 害鳥

飛 蟻

蜘蛛子

蜘蛛蜘蛛

枝 蛙

蚯蚓出

蚕吐 蛹

七 植物

芒

あまのこ

あまのこ

鬼 灯

草 花

あまのこ

あまのこ

十 衣食

茶口切

干 蕪 釣

干 大 根 釣

かけ 菜

切 干

荳 漬

くさくさ

任連の内

やぶ入

網 曳

左 笈 長

えん



かきりり子

初 鰹

うのこ

鹿の袋角

あまのこ

蛭

蝸 牛



唐 芥

舞 慶 草

茅 萱

あまのこ

あまのこ

くさくさ大根

あまのこ

鰹 汁

あまのこ

塩 鱈

海 鼠 腸

あまのこ

正 乾坤

吉事也

廿日正月

卯の四月

相 年

帳 くら

帳 中

舞 御覽

傀 偶師



春 永

余 寒

春 寒

所 一 海

凍 解

凍 一 朝

四 生類

かろむり

蚰 蜒

蠅

蠅 虎

蚊

蚊 くら

蚊 くら

蚤

蚋

蛭

孺 子

蚤 子

水 馬

つらね

七 植物

カキ

犬 子 草

若 菜

た とも

綿 子

綿 の 物

薑

午 房 引

糸 瓜

冬 瓜

芋

紫 菜

小 芋

芋

十 衣食

貝 焼

納豆汁

蕎麥湯

物 吹 大 根

頭 巾

丸 角 巾

皮 足 袋

紙 衣

綿 入

布 子

綿 子

綿 帽 子

綿 子

正 乾坤

氷 解

氷カキ解カキ

殘 氷

殘カキ氷カキ

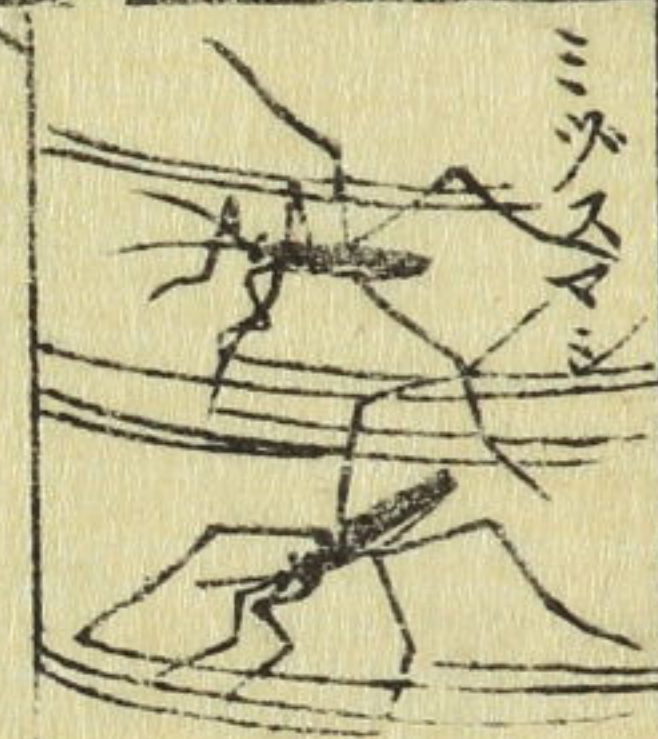
殘 雪

春カキ雪カキ

名殘ノ雪

淡 雪

生 類



青 鷺

鶺鴒

通 鴨

翡翠

鶺鴒 飼

七 生 類

薯 蕷

平 芋

ぬらぶ

琉球芋

真 葛

葛カキ葉カキ

葛カキ葉カキ

十 神 歌

神歌

神歌

蒲 團

糸

厚カキ子カキ由

後カキ子カキ由

雪 解

申カキ子カキ由

雪カキ方

雪カキ汁

雨 水

此下春三月

霞

ハカキ子カキ由

鶺鴒

鶺鴒

鶺鴒

鶺鴒

鶺鴒

鶺鴒

鶺鴒

生 類

雁 鳩 出

鳥 屋 勝

雁 鳩 出

鷹 山 別

鷹 山 別

初 鷹

小 糸

紙 糸

古 糸

鶺鴒 糸

神 送

神 送

神 送

正 乾坤

高の海
高の衣

高の烟
高の衣

高の衣
高の衣

鐘 霞

長 閑

巖 火

系 由

四 衣食



水 鱧

水 鱖

魚 鱒

やあや

衣食類

生類

初鳥狩

初鷹狩

鷹祭鳥

十六日
鷹ノ山別七月廿日
夕カ葉ノ夜父母別
ルヨ云鷹生新七羽
翼全備出鳥屋ノ時
逆勢持可称是ヲ謂
屋勝貞徳云初鳥狩初
タカモ秋ナリ鳥屋出ノ
鷹ヲ始テカウ事ニ小
鷹ヲ秋トスルハ鷹ニ

十 神祇

神ノ苗主

大社神夏

井ノ口

御取越

達广忌

興福寺
法花會

金毘羅祭

いとあそふ

陽 炎

暖 火

水ぬき

永 日

遅 日

多るあそふ

佐保姫

更 衣

初 裕

あそび

卵花衣

あそび衣

橋 衣

リ女外秋小鳥狩ナリ
大鷹鳥冬トシテ鶴雁カ
モノ類ノ狩トシヤウコ
心ニテ置ヘシ鷹ノ祭
鳥夏暑候七月申ニ
註云鷹鳥飲食鳥之
トキ先殺鳥不食似
ノ食テ祭先代為食
之令用テ始テ行祭

初 鞋

虫

ひのき
ひのき

維摩忌

御命講

法華

十 夜

聖一忌

多し講

せりん拂

正 乾坤

春色 山笑 東風 春風 春雨 木地爐縁 春水宮 霞水洞

四 衣食

新茶 古茶 茶誥 生節 新麥 此下夏三月外

七 生類

松虫 人虫 鈴虫 馬追虫 蛭

十 公事故変

公事故変 神迎世 柵尾虫供養 更衣一日 とらふりあまの

萬春樂 喜春樂 春鶯轉 落梅曲 梅花風 喜於風 喜於風 喜於風

煮酒 茶誥 古茶 生節 新麥 此下夏三月外 蟹 蠶 蠶 蠶

電馬 蜻蛉 促織 蠶 蠶 蠶 蠶

孟冬旬一日 天子南渡 出脚 御玄措 おのりのしんげん 殘菊宴 五日 

正 植物

善ふ道とや

植物類

子け日松

小やんぎ

七種

齋

ひのた

まふ



若 小米

たのつらふ
みづのこまふ

四 神教

干 鱧

干 鯢

干 鳥賊

塩 鳥賊

干 鮓

一 鮓

あふ

紗

風 爐 茶

神 釋

筑 摩 祭

清



七 虫類

げくく

蝨 虫

稲 虫

蜻 蛉

やんま 鬼んま

あんま 秋は切

蠶 螂

つが

秋 蟬

蝸

我り鳴

藻 鳴 虫

箕 虫 啼

十一 乾坤

群長

燠 糟 喰

荆 楚 人

并 墳 日

先 祖 墓

射 場 始

天 子 行 幸

十一月

乾 坤

十一月

十一月

十一月

十一月

十一月

正 植物
 四 神祇
 七 生類
 土 乾坤

儀菜摘
いそあられ

水入菜
水入菜

根白草
子代り菜

嫁菜
せり

貴船神夏
貴船

住吉卯祭
上卯

稻荷祭
中卯

大神祭
上卯

八瀬祭
上辰

山科祭
上巳

蚯蚓鳴
又蚯蚓鳴

秋比蝶

田比虫送
此下社正月

小鷹

河
河

冬半會星

冬至

曆賣

髮置

芝居顔見世

子燈心

深雪

ねんぎ

ねんぎ

鶯菜

下菊

下菊

下菊

土筆

土筆

多賀祭
二午

堅田祭
上巳

平野祭
上申

當麻祭
日

杜本祭
日

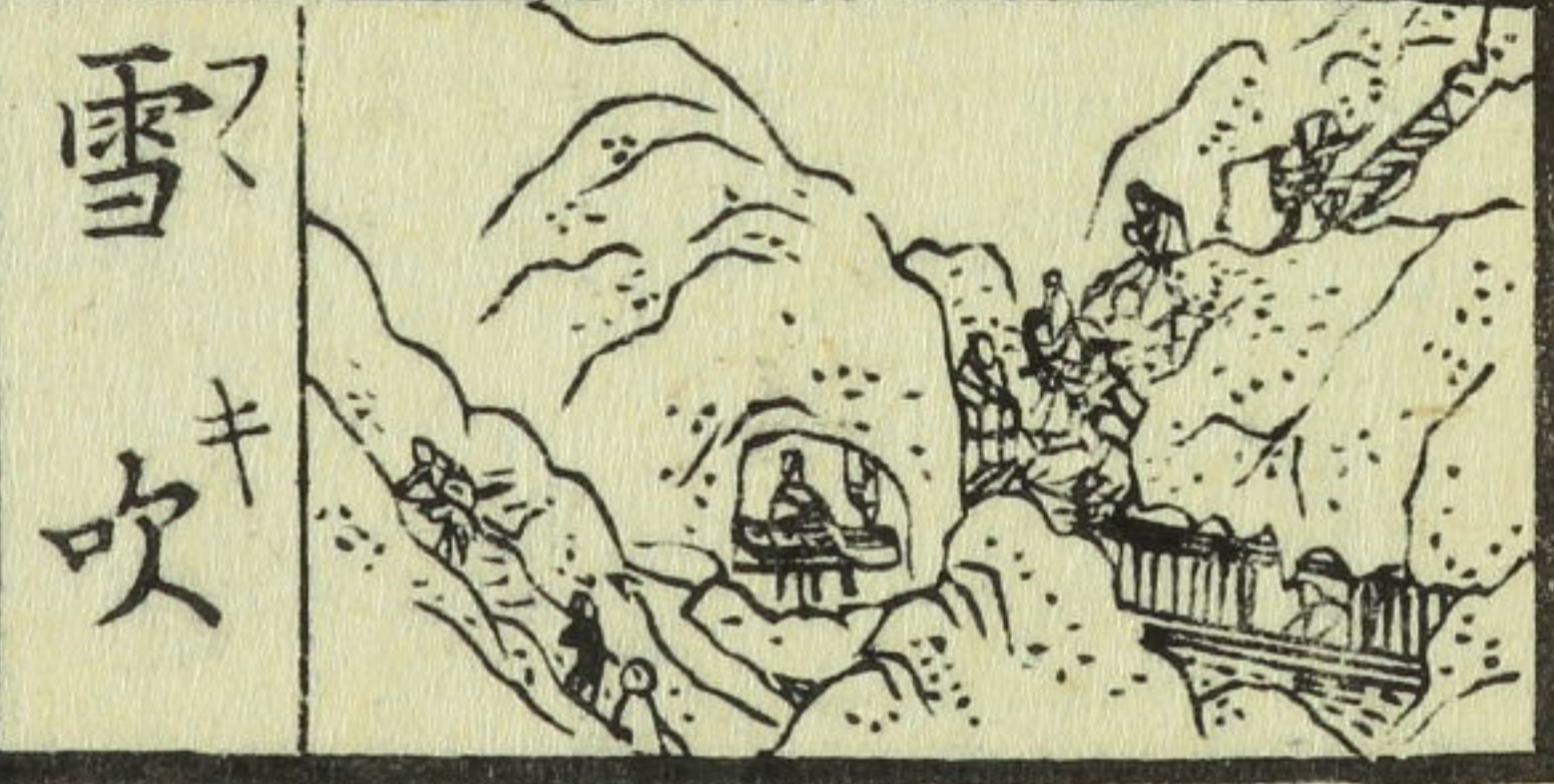
梅宮祭
日

松尾祭
上酉

鶯
鶯

兄
兄

鶯
鶯



雪吹
キ

雪吹

雪吹

二 植物

罌子若葉

落れ藁

あまのえ
あまのえ

若草

たけのこ
たけのこ

たけのこ
たけのこ

あまのえ
あまのえ

野大根

四 神祇

當宗祭

大津祭

手安天神詣

山崎日使

龍田祭

吉田祭

久世祭

七 生類

小雀

雀

鳩

梅鷹

青鷹

三歳ニシテモヲ鳥
ヲモロカタカリト云

網掛鷹

十一 乾坤

雪

雪

雪

雪



木芽

梅

白梅

花梅

この花
この花

梅

松花

十回花

菅宮祭

御影祭

みゆきの白
みゆきの白

國祭

山王祭

葵祭

あまの車
あまの車

鳩吹

人鳩の吹

音の吹

音の吹

音の吹

音の吹

音の吹

音の吹

雪

雪

雪

雪

雪

雪

雪

雪

柳	田	畑	種	油	糸
以下春三月ふ つとつとつと	田と畑	畑と	種は	油は	糸は

神祭	御形	りりけり
カササギの 祭り	カササギ	カササギ

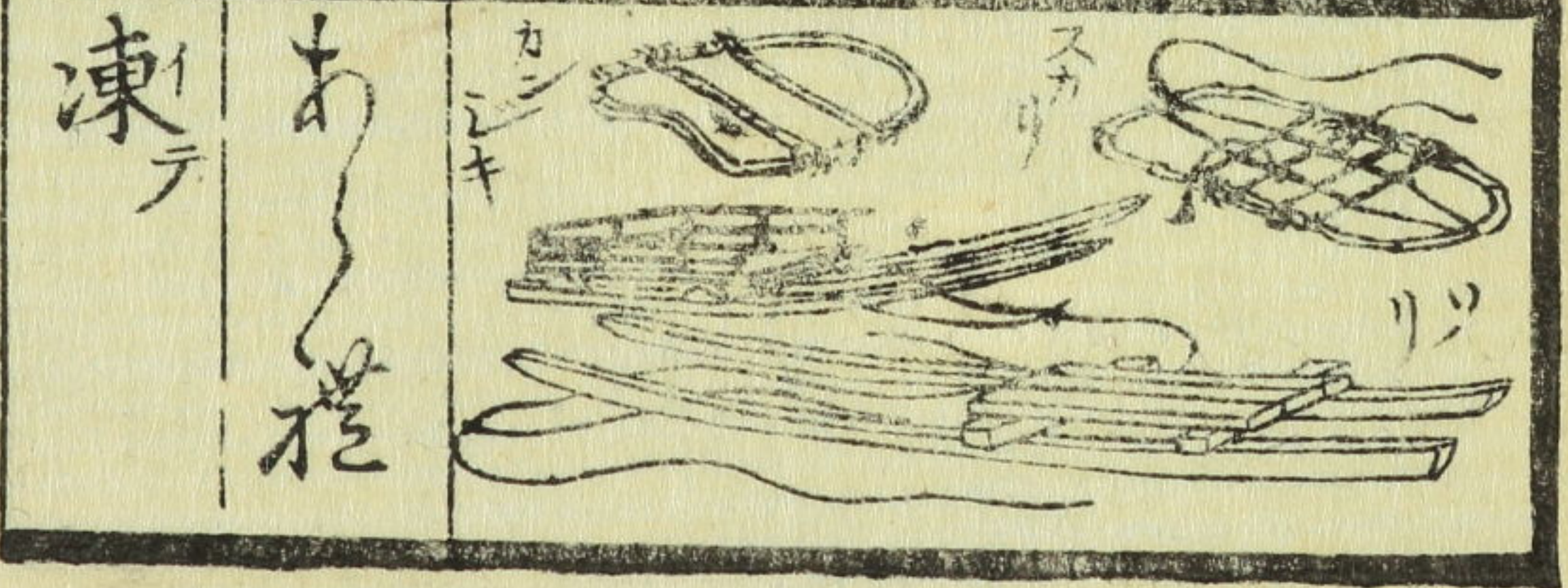
百舌鳥	鴨	鴨	鴨	鴨	鴨
鴨の	鴨の	鴨の	鴨の	鴨の	鴨の

雪	雪	雪	雪	雪	雪
雪女	雪	雪	雪	雪	雪

椿	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳

中山祭	近江幡祭
中山祭	近江幡祭

鹿	小男	若
鹿	小男	若



正 植物

白玉つらね
つらね
お入つらね

野老堀



山 菜

慈 姑

四 神祭

向日明神祭 中辰

水屋能 三日
五日
カヌカ

山崎祭 八日

戒壇堂開帳 日

花摘 日
エイ山

戒壇堂開帳同日
之女人ヲ許シテ花ツミ
ノ社 詣ルヲ花摘ト
云此社ハ傳教大師

七 生類

まきぐさ
うせれ

もろちき
綿糸

麻子実の時
糸糸拵糸糸

むきひて
枯之

蘊 スギキ

川きき

江 鮎

十一 植物

あゆ草

氷 柱 ツラ

壺 氷 クルヒ

霜 柱

霜 氷

露 氷 ル

鐘 氷 ル

植物類

冬至梅

太山檜 ミヤバシキ



新生姜

七草

おき
ぬき

鶯 シイラ

波 真 ハカ

たむのり

小 鶯

いこし
いこし

・いこし
鶯之

鳥 芋 クワ

菅 サ

獨 活 ドク

三つたき

三つたき

雑菜摘

防 風

ひみん

ノ御母堂妙徳婦
人ヲ祭ルトイヘリ

夏 入

灌 佛

仏堂
灌佛

新羅
仏の産所

花之草
又鳥の

甘菜の
草

正 生類



生類

猫ネコ 子コ 志シ

了シヤウ 乞キ 猫ネコ
物モノ と ころコロ

白 魚

奠氷ニ 上ル

獺魚ヲ 祭

四 神教

清水地ニ 主ノ 祭ヒ 九日

嗟サ 哉カ 祭ヒ 中夜

練供養ヒ 古昔

神衣祭ヒ 日

土塔祭ヒ 十廿日
天壽

千團子ヒ 十二日
三井寺

日光祭ヒ 十七日

七 生類

九ク 万マン 疋ヒキ

黠アキ 祭ヒ ヤナ

芋イモ 却サカ

案山子カシマ

漆水シツ

十一 生類

生類

寒サムイ 苦ク 鳥トリ

杜父魚カク

佛經言大雪山右
鳥此鳥夜苦寒
鳴苦寒苦責身夜
明造景明入舍
不知死亦不知明何
故造景安穩無常

此下三月ニ
百子鳥

鶯

白シロ 衣イ

結ムス 夏ナツ

黃ワウ 居イ

復フタヘ 行ユク

此下三月ニ
復行

和哥祭ヒ

花供ハナ 廿一日

大オホ 師ノシ 祭ヒ

此下夏三月ニ

安 居

結 夏

復 行

引ヒキ 板イタ

子コ



鳴ナゲ 竿ササ

燒ヤキ 帛ヒト

鎌カマ 帛ヒト

鯨



此下冬三月ニ

鯨

鯨

此下冬三月ニ

ホトトギス

鶯

鶯

鶯



雲雀

鶯



夏花

夏花

夏花

夏行ハ即安居ナリ
安居ハ出家修行ノ

秋子狩場

衣食類

刺精



蓮子飯

鷹

鷹狩

鷹野

鷹匠

大鷹

片鷹

兄鷹

駒鳥

水鳥轉

鳥

鳥

鶯

鶯

規

輪

暇ヲ得テ私ニ任ス
故ニ安居ノ間他ノ化

益ヲ専ニ勤テ三界
萬靈等ニ回向ホス

之在クモ志アル
北堂ハ修業九旬ノ間

酒菓肉ヲ斷聖經ヲ
讀誦シ書寫シテ花ヲ

供養スルモ先祖ノ
聖人有縁無縁ノ

菩提ノ爲ニスルニ
ノ在家修行ヲナス

他國ニ勝リ歲表記
ニ九旬安居ノ供花ハ

廬山ノ西塔衆迦帝
ヨリ始ムト此ニ至リ

朝茶花湯

焼末

河川麦

ぬる麦

踊衣俗

踊帷子

志の衣

新鷹

鶯

狩場鳥

狩場の雉子

追鳥狩

狩杖

列卒繩

柳衣

梅花衣

此下共三月
三月三日

干鱈

酢蛤

真如

木芽漬

山椒皮

艾節
重午

藥石日

幟

飴兎

けづりかき甲
さしお甲

菖蒲太刀

神水
昔ノ

施餓鬼

攝待

門茶

孟蘭盆

盆會

五倍

魂祭

そまは成候候
てまをり

衣食類

袴着

かつぎ初

河内酒

みくら酒

玉子酒

庶尾

海雲

若和布

海苔

高のり
あまのり

れこのり
はまのり

加四のり
さくらんぼのり

神釋

神麴製

印地

竹酔
十日

虎が涙雨

黴雨

入梅

梅が雨

夏祭
日柳

玉柳
柳花

三つ葉
道の葉

ふの葉
枝まめ

枝まめ
やうけ

ねりも
おまひ

ま瓜
まもは

生姜酒

神釋

甲子祭

相嘗祭
上外

宗像祭
日

能井の物取の社
のり

三嶋酒の市
中酒

正 神歌

祇園削掛朝元



えのせいの二天の祇園のあまをよむねの木のきつるをよみまのしきまをよみ切て大を教養のためよ月ゆきよき

紀事云晦日子刻祇園社神前灯燭之外悉滅火暗中事詣人々怒り而

五 植物

五月晴

五月雨

五月晴

五月雨

五月晴

五月雨

五月晴

七 神歌

夏書納

夏書納

夏書納

夏書納

夏書納

夏書納

夏書納

十一 神歌

北祭下酉カモ

北祭下酉カモ

北祭下酉カモ

北祭下酉カモ

北祭下酉カモ

北祭下酉カモ

北祭下酉カモ

作言他人服假令
雖聞文声如人上
不
争之不振之是憾悔
儀而奮善懲惡ノ微
意然州辛葉ノ笑
ヒ亦此ルイニ

昆沙門功德經日

船玉祭二日

天狗真日

箕面富七日

玉セリ三日

植物類

半夏生

夏至

芒種

菖蒲青

蓮苞

いふちあく

揚燈籠

高燈籠

おのつり籠

おのつり籠

焰火糸

三井寺女詣十五日

安居頭日

空也忌十三日

道陸神十六日



祭白一村ノ童集
リ往來ノ人ニ錢ヲ
乞テ祭ノ資料ト
ス錢ヲ子一トハ繩
ヲ以テ往來ヲ遮リ
留テ終ニ繩ヲ以テ
巻テ夕ヲストニ依テ

正

神教



初寅參
春のり



五

植物

あやめ引

あやめ引
あやめ引
あやめ引

あふら佩

六日菖蒲湯

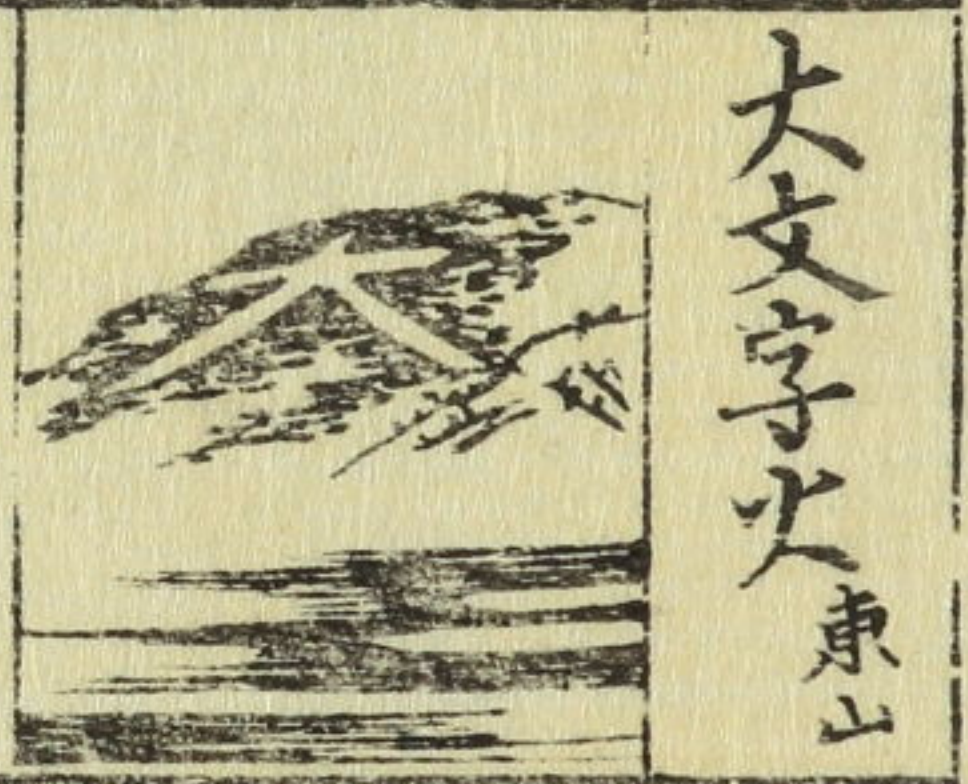
菖蒲湯

蘭湯

きりこ
きりこ
きりこ

七

神教



大文字火
東山

鳥居火
了々

奴法の火
松崎

船火
舟間

水燈會
十六日
黄少

十一

神教

此支ヲ知人ノ高賈
共ニ今日以處ヲ通
路セ又トク唯導ノ
奥荷飛脚ハ故ア
リテ通路ノ煩ヒ
ナキナリ

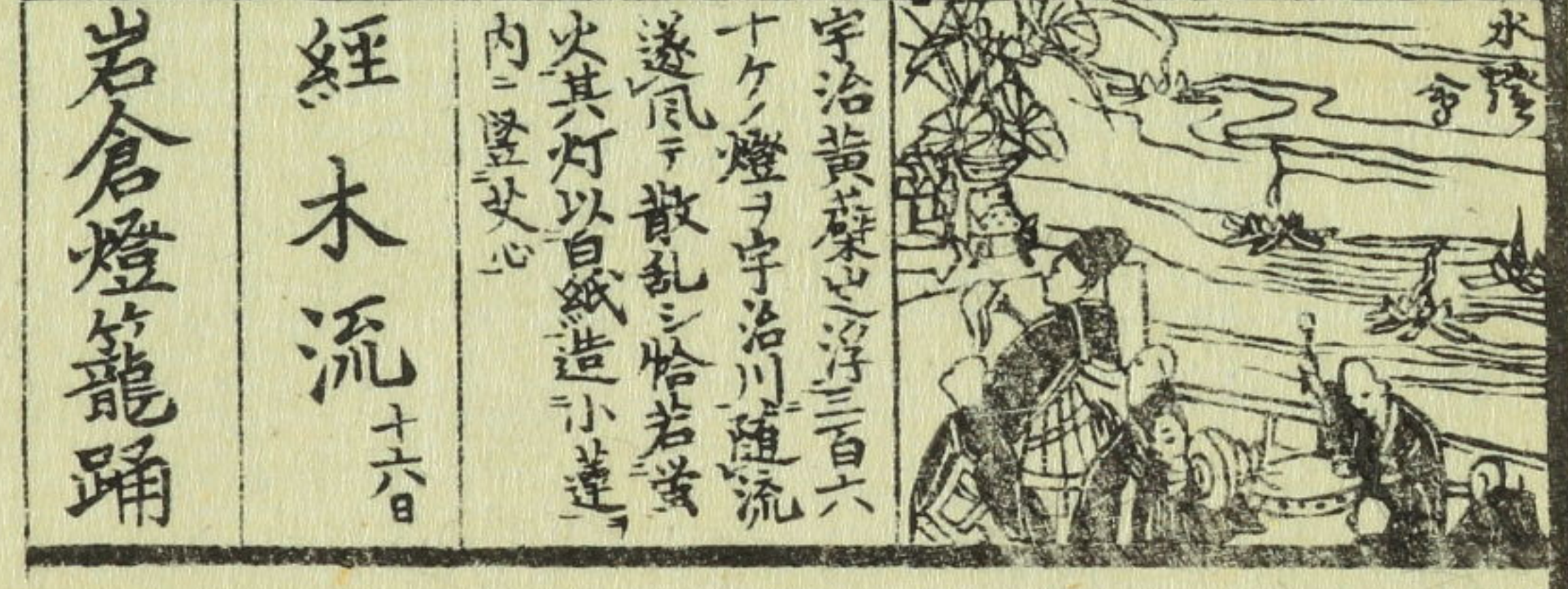
大師講
十四日

春日御祭
廿七日

春日後日能
廿八日

紀事云正月初
日師々鞍馬寺ニ詣
是初才余ト云鞍馬
近處往還路辺ノ西
ノ山岸ニ高構小菴
ヲ自艾内著着繩下
貫路辺余詣ノ男
女有欲求燧石者則
細鐵貫トキハ以所
著之繩提社之底艾
錢多取而入燧石再
下之是謂貫下

礼の何れもその世の
多る所ののうまじ
キリヒカリ
競 駈
宗祇抄言キソヒカ
リスルトハ五月
未持トテスルニ



宇治黄檗山浮三首六
十ヶノ燈ヲ宇治川隨流
遂風テ散乱シ恰若螢
火其灯以白紙造小蓮
内ニ燈艾心

經木流
十六日

岩倉燈籠踊

報恩講
廿日
カスガ
東三奈神樂
神樂
里神樂

住吉初卯

鷺か一
七日
サイフ

草合

草草合

草草合

草草合

正 神歌

菜摘川神夏七日

御齋會八日

御修治十日

大元仲治十日

嚴島祭十日

居十日



五 植物

多子くわん

蓬 菊

花くわん

真菰 菊

・高菰くわん

田 植

子くわん

七 公事故事

長谷燈籠踊

松崎題目踊

御靈御出十六日

文覺忌十七日

地藏祭廿四日

六齋念佛日

くわんくわん

十一 神歌

小忌衣

小忌袖

山くわん

阿知女

神楽くわん

神くわん

かくわん

十日 鯉子



住吉御弓十三日

平園御粥十五日

三保祭日

くわんくわん

くわんくわん

菱花

川 骨

藻花

藻くわん

・藻くわん

御射山祭廿七日

徳志他

逆乃峯入

公事故事

相撲使

くわんくわん

くわんくわん

千 歳

早くわん

採物歌

杖

太刀

くわんくわん

くわんくわん

▲正 公事故交



切支丹ノ画像ヲ踏
セテ邪宗門ノ故トス
今猶アリ九州ニ
限ルニ三月ニ

公事故交

二宮大食

あまのあまのあ
礼なり

臨時客

▲五 植物

紫陽花

あざみ

百合花

さくら

あけぼの

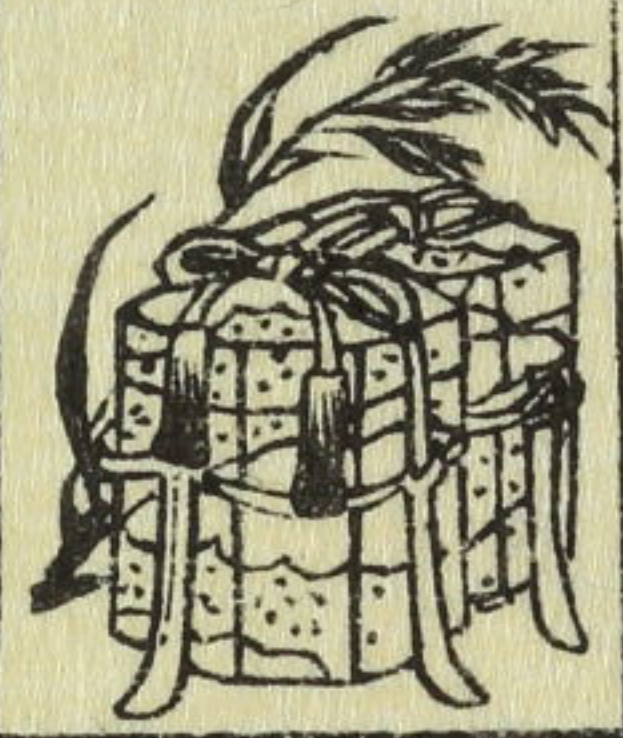
あけぼの

あけぼの

▲八 乾坤

田のまのまの
たれむのま

繪行器



たれむのまのまのまの
まのまのまのまのまの
まのまのまのまのまの
まのまのまのまのまの

後出代

▲十一 神歌

星 諷

あけぼの

あけぼの

あけぼの

あけぼの

あけぼの

あけぼの

圓白

朝 靱

上

叙 位

位

糞

七

女 叙 位

葛花

雪下花

朝露草



草石蚕

か

竹 春

秋 分

長 夜

夜 寒

朝 寒

肌 寒

日 陰

日

日

日

日

庭 燎

御 火 燒

▲正 公事故事

女の位階成
叙さるる日

女玉祿日

女玉祿日
ゆきまふり

白馬ノ郎會



▲五 植物

蛇床子

夏 菊

朝 菊

石 竹

瞿 麥

大知梅子
かきつばた

常 夏

▲八 乾坤

そくろく

くろく

やろく

冷

暴 風

水初テ酒ル

雷聲納ム

▲十一 公事故事

公事故事

曆 奏 一日

来年の新曆を
まじりて

五ノ郎舞 中

帳臺試

五郎此の天子
性善なり

まじりて

五月七日

これより

九月

十月

十一月

外記政初

縣 召

神の

十 薬

天南星



石 菖

いんあや

秋 夕

秋の夕

初 夕

良 夜

月 見

名 月

明月 初月

由重殿の持重を
火の川に天(てん)
ぬきとせしむる
ゆかり

童女御覽

清原のあま
り後

新嘗會

是ハ七(なな)の初穂
と新(あたら)しき
まじりて

正 公事故夏

法皇の御事
官位をうけつる

御新カニキ十五日

茶カニキのり

踏カニキ哥カニキ

男カニキ十六日

女カニキ十六日

男カニキ十六日

男女カニキ十六日

五 植物

かこむ草

さくら草

南天カニキ花

さくら草



未カニキ尖カニキ柳

八 乾坤

新月 十日

望月 望ノ影

待宵月 名高キ月

待宵月 名高キ月

宵不知

十六日

十六日

十一 乾坤

豊明 中辰

待宵月

待宵月

待宵月

待宵月

待宵月

待宵月

かぎカニキ花

仁壽カニキ及カニキ三月

内宴カニキ廿日

仁壽カニキ及カニキ三月

仁壽カニキ及カニキ三月

仁壽カニキ及カニキ三月

春盤カニキ日

生菜カニキ日

梔カニキ花

金銀花

金銀花

金銀花

金銀花



十六日

十六日

十六日

十六日

十六日

十六日

十六日

十六日

十六日

十六日

十六日

十六日

十六日

十六日

乾坤

十二月

鎮魂

乙月

二 乾坤

木タケ 竹タケ

枕板マク 仙木セン

神カミ 茶チヤ

盤イタ 壘イ

枕板マク 山鬼ヤマノ 狐キツネ 拂ハラフ 掃ハラフ

天テン 穿セン 昔セキ

穿セン 昔セキ

もろろ 江戸東の
傍 菅原をまわす
つらき 風のそよ
風

二月

乾 坤

三 月

梅ウメ 月ツキ

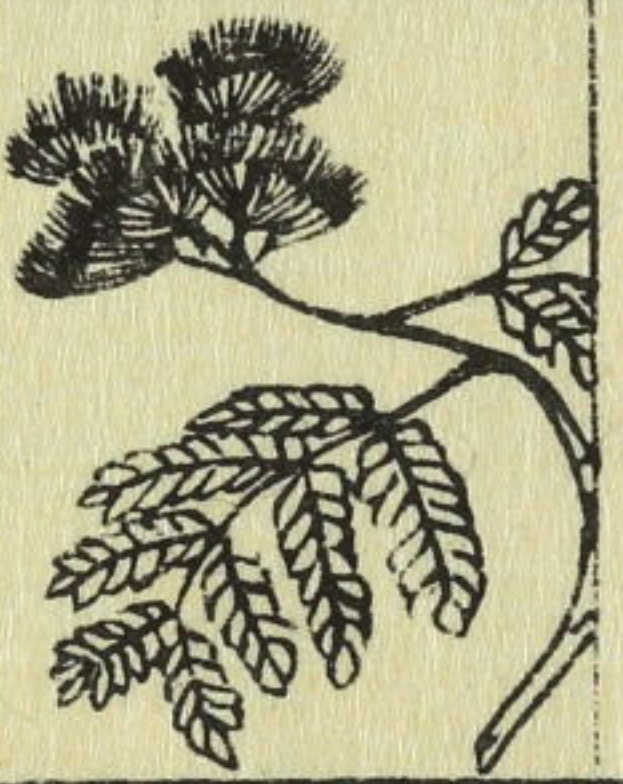
三月 月ツキ

物モノ 月ツキ

五 植物

く 足 躑 躅

合 歡 花



栗 花

さ くら 花

櫻アウキ 花

さくら 花

さくら 花

生 胡 桃

さくら 花

桑 花 實



八 乾坤

月ツキ の う つ

か つ 糸

さ の え

さ の え

さ の え

さ の え

さ の え

さ の え

さ の え

さ の え

さ の え

さ の え

さ の え

さ の え

五 植物

漏 月

梅 月

大 呂

暮 冬

乙 子 朔 日

小 寒

大 寒

寒 入

寒 聲

寒 声

寒 月

臘 日 辰 日

臘 日 辰 日

臘 梅

二 乾坤

今月 仲春

春半 中和

以化 朝

二日 灸



曬 月

おびらり

五 植物

杏子

かき

青梅

小梅

楊梅

李

枇杷

八 植物

更待

十日 交中 交中月

廿三夜月

去おす月

玉兔 月の天名ナリ

常娥 孀娥

是仙女ノ名ニ仙茶ヲ盗ミテ月中ニカ

十一 生類



寒梅

早咲梅

子梅

探梅

早咲椿

冬椿

寒筍

孟宗竹

生類

箕留鯉取



おびらり

初稻光

いふぐり

初雷

虫出り雷

貝寄風

芝居

出代

青柚

瓜花

越瓜

あき瓜

胡瓜

茄子

栗蔞

金波 水輪

氷鏡 氷鏡

銀盤 氷鏡

星月夜

星のまのまの月

植物類

二 植物

社日
社ある日

まふちやとれは、
りやう社の井田
りやうをきりぬ
りやうをきりぬ
りやうをきりぬ
りやうをきりぬ
りやうをきりぬ

凡中

春分
まふのちう
たごちう

驚蟄

植物類

初花

花待

催花

初櫻

糸櫻

彼岸櫻

五 植物

まぶい

胡广蔴

稗蔴

蚕豆引

豌豆引

苳

ぶら

早松茸

若竹

あがり竹

竹植日
十三日



八 植物

ハ朔梅

初紅葉

名木散

梅嫌

木犀花

桂花

漆花

银杏

さくら

葛根堀

藍花



山にわさ

十二 衣食

寒鯉取

八日糰

鶺鴒

衣食類

し子餅

薬喰

鯛味噌

氷鮓



寒造酒



豆腐氷

二 植物

槐 ツバキ

紅梅 ベニウメ

未開花

八重梅 ヤエウメ

座論梅 ザロウウメ

黄梅 ワウウメ



鴨肺花 イモトウ

接骨木花 セツボク

五加木 ゴカキ

杓杞 シヤウキ

接木 セツキ

五 生類

和布竹 ワフチク

蝉 セミ

鶯音ヲ入 ウメノネヲイ

水鳥ミヅトリ巢

生類

鳩浮巢 トビウネ

水ミヅ井イ十ト鷄

鴨子 カモコ

諸鳥毛草 シヨウチウモウソウ

羽跋鳥 ウハハツトリ

八 植物

芙蓉 フヨウ

牡丹分根 ボウダン

芍薬分根 セキヤク

敗荷 ヤブレカ

紫苑 ムラサキ

紫苑 ムラサキ

花野 ハナノ

宇治花園 ウヂノハナ

縷紅 イトベニ



水引花 ミヅヒキ

十二 神叙



水引花 ミヅヒキ

粥施行 カウシヤウ



神釋 カミノシヤウ

寒垢離 サムケツリ

寒念佛 サムノブツ

御國忌 ミクニノシメ

臘八 ラツパチ

臘八

二 植物

苗代 莫

苗代

カール垣

種 蔣

種ふき

種おろし

種ふき 蔣井

菜の花

菜種 菜白 菜心

五 生類

煩 鷲

おのり物

鹿子

獸 狩

魁 狩

照 射

火 串

八 植物

白粉花

檀特花

露 草

月草

草花



三 公事故實



臘八粥

温糟粥 日

最勝寺灌頂 十五日

佛名 十九日

大德寺開山忌 廿一日

齋花



大根花

若 紫

さつげつば

虎 杖

草 芳

ろくろ

ろくろ... おろろ... 腰鉄龍焚火状如... 松明鹿見火太善果為... 久所殺謂之照射子... ヒ将モ亦同

小 蘇

金剛草

こぼつらぎ

鳥 頭

黄蜀葵花

三七の花

雀 麥

鶏頭花

齋宮繪馬 廿一日

わかたけ神夏 日



公事故實

かつ子綿

四條の町... 一丁...

二 植物

水葱コギツム 摘

三方園全夏ニカケル
葉花沢枯梗下り水込
生又葉厚ク葱結ニ似
タリ夏秋紫碧花ヲ
開水葵トモ沢枯梗
云ナリ糸切蓋ニ化ハ
晚夏ヨリ秋カケテ咲
水茎之十ギノ一ニコナ
キトハ葉若葉時ヨシ

蕨ワラビ

カササギ
カササギ

出イデ

五 衣食

蛆ウジ

蠶サ 虫シ

蛇衣ヲ 脱

蛇ヘビ 籠カゴ

蠶カ 螂キリ 生ウレ

衣食類

粽

八 植物

喜ウレシ

馬来紅

葉ハ 影カゲ

花ハナ 茎スチ

尾花

芒ホト 穗ホ

油アブラ 子コ 菜ナ

十一 歲暮

御ミコト 髮カミ 上ウヘ 下シモ 午ヌ

天子の御髪の上
を以てたゆり
の儀なり

荷前使

ノサキツカヒ
十凌とて天子に
ミコトハ
てはたれん
幣帛をさし
給ふ儀なり

狗脊コウキ

蒲公英ホウキョウ

フミ子

蓮根レンコン 堀

蓮レン 根コン

藍アイ 蔣ショウ

麻アサ 蔣ショウ

青アヲ 芥カイ

苧コウ 子シ 麻マ

苧コウ 子シ 麻マ

柏ハク 餅ヒナ

菖蒲酒

蓬衣

梅子衣

帷子

木賊モクサイ 芍シャク

芍シャク

芍シャク



追ツイ 離リ 此日

鬼オニ 甲カウ 子シ

大會を蒙りて
つめは陽氣を
又と南の日に
てしとて御下
免公也小

歲暮之詞

師走

▲二 植物

種	萩	松	菊	菊	藪蕎麥	角組蘆	角の角 角の推
羊	菜	菜	苗	分ル	麥	蘆	

▲五 神釈

葛蒲帷子	葛蒲巾	羅	草	草羽織	辻ガ花	貞徳うつらとら ハツトガリイモ
子	巾	ウスモ	も	織	花	

▲八 植物

草	濱巾	蘆ノ花	澤桔梗	水	あみぎ
藤	巾	花	梗	ふひ	

▲上 歳暮

事	節季	煤
け	い	と
免	い	炭



芋のさる
・芋ハ推

蓮	焼野々	焼野	蔓草	刈生	刈生	刈生
摘	々	野	草	花	花	花

コト高々
ワカマユカ

神	生布	晒布	布	松本祭
釋	布	布	布	一日

竜膽

鶉草	菜堀	苦参引	たぐや
草	堀	引	引

餅搗

餅搗	餅花	餅	米	節
搗	花	餅	何	分

▲二 生類

雉子

帰雁

いぬ

一のり

一のり

一のり

魚鳥

かたよ

▲五 公事故実



大原志

長六丹波面大原ノ社

一詣ルヲ昔ヨリヲ

ハフサシトテ重親ヲ

守護シテトテ蠶

スルモノ別テ蠶敷

ストナ

▲八 植物

ほうき

通草



アケヒ

アケヒ

種ふくべ

▲土 歳暮

豆

豆

糺札

心



こころ

松毛鳥

雀子

孕雀

引鴨

引鶴

鳥は巢



石槌山詣

富士垢離

公事故実

騎射

を

種かき

大根蒔

菜種蒔

〜蒔

〜蒔

胡芦蒔

小菜

厄拂

年忘

年忘

年忘

神折鋪賣

穂長賣

楮葉賣

二 生類

泊り山	泊り狩	泊り鷹	佐保姫鷹	縹尾鷹	白尾鷹	朝鷹	同回景
-----	-----	-----	------	-----	-----	----	-----

五 籩笠

引折日	引折日	引折日	引折日	引折日	引折日	引折日	引折日
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

八 植物

間引菜	間引菜	間引菜	間引菜	間引菜	間引菜	間引菜	間引菜
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

三 歳暮

葉竹賣	葉竹賣	葉竹賣	葉竹賣	葉竹賣	葉竹賣	葉竹賣	葉竹賣
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

鳴鳥狩

鈴こさす

良由云々...
 鳴鳥狩...
 鈴こさす...

日

右

日

日

日

日

日

日

蜀黍

玉蜀黍



茸

茸

松茸

衣配



衣配...
 配衣...
 衣配...
 配衣...

二 生類

鷹化テ鳩成

蛙

蟻ヒキカハル

青蝦アヲカハル

蛙子

蛇アヲ



五 簞故吏

よもぎとさるる蒲
ふくはとさるる
ゆきとさるる

薬玉ユ

五彩糸

長命湯
徳寿湯



八 植物



竹タケ

萩ハギ

芍薬ショヤク

天狗草テンコウソウ

若草ワカクサ

十 歳暮

衣冠のついでに
かみのついでに
おしりのついでに
おしりのついでに
おしりのついでに
おしりのついでに

年内立春

吉田大救セツラン

大原オホハラ

蜂ハチ似我蜂ニカハチ

蜂ハチお巢

蝶

胡蝶コト

蛇ヘビ穴出アナデ

石龍出イソカガ

五月鏡サツキカミ

鳥トリお羹アツキ

鳥トリお羹アツキ

鳥トリお羹アツキ

鳥トリお羹アツキ

鳥トリお羹アツキ

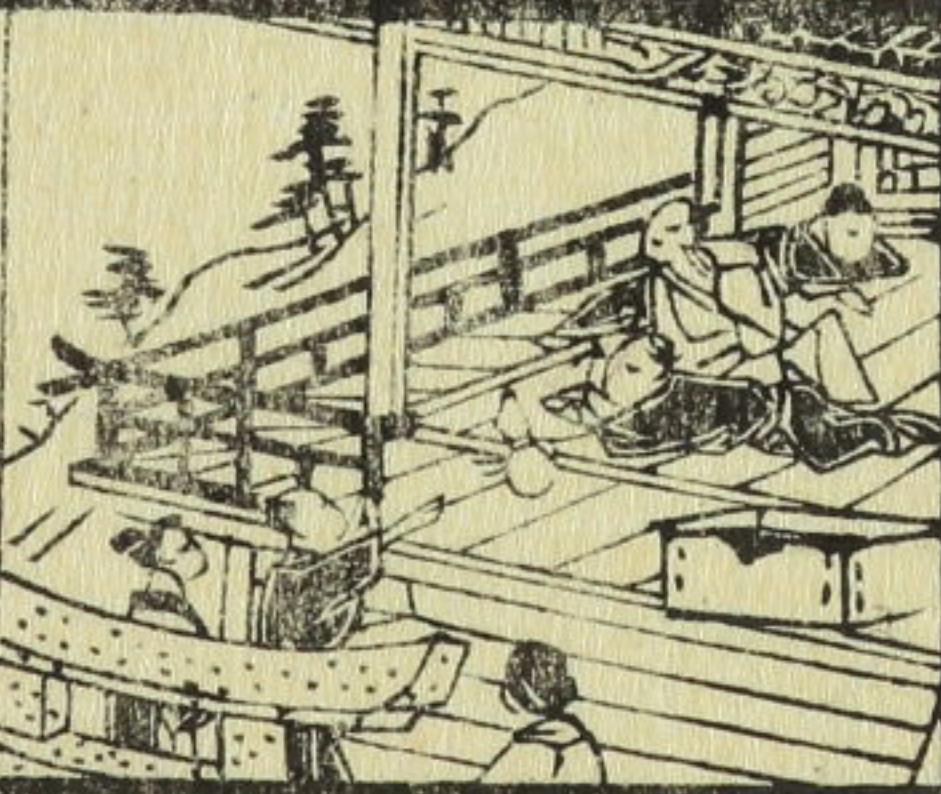
露ツキ

松マツ

稻イネ

田イネ

中ナカ稻イネ



内侍所神乐セツラン

五條天神詣イツチヨ

古コのついでに

▲二 生類

地虫穴出ル

田螺

寄居虫

やしろ貝



▲六 乾坤

赤靈符

鳥車

競渡

魚

魚

▲八 生類

ハ東總

稲

稲

稲

稲

稲

稲

▲十二 歳暮

曆卷納

卷

右

曆

札

春

春

初 麩
飯 蛸
子 取
鹿 角 落
乃 孕 鹿

粉 團
滴 粉 團
水 團
白 團
六 月
乾 坤

總 一
落 總
毛 尾
山 田
生 類

春 隣
星 佛 賣
年 籠
行 年
年 終
年 終

三 衣食神叙

衣食類

治聾酒

抄りお湯飲の免
く耳のちんこ
治すしこみぬ

鮎 鱈

鮎ハ 鱈之

水蒸 鮎

うまの鮎之

六 乾坤

水無月

風竹月
鳴竹月

ちんちん月
涼風月

林檎 晩夏

九夏 涼夏

永夏 陽水

澇 暑

八 生類

燕 帰ル

いぬつもの

鴈 初雁

かろつもの

まじり

まじり

まじり

十一 歳暮

年の尾

いぬつもの

海老

惜し

とー満

年の漆

年の果

大廿尺斗以塩水
蒸令半熟取出
陰乾スル一數回
多食仍名クニシ
鯨菜月嘗之

神 釋

初 午

水間 参 日

广耶 参 日

本妙寺 詣 日

氷 室

いんりめす
むのりめす

むのりめす
むのりめす

むのりめす
むのりめす

むのりめす
むのりめす

むのりめす
むのりめす

むのりめす
むのりめす

菱 喰

肢 肉

厂 風 呂

色 鳥

小 鳥 渡

鱸

年 子 限

年 仕 舞

年 子 別

年 子 名 殘

小 晦 日

大 三 十 日

掛 取

二 神祭

東福寺懺法一日

吉野餅配一日

八幡初卯

大原野祭上卯

行基祭二日

園韓神祭上巳

横川昆陽村崑崙山昆陽寺

六 乾坤

山より塔をさす... 此所を北の塔といふ... 此所を南の塔といふ... 此所を東の塔といふ... 此所を西の塔といふ...

宇多野松ヶ崎

栗栖野園雞野

大野長坂山

北山氷室トハ

丹波河内大和山城四所隨二

八 生類

小陵鳥コカラ

鵠ヒガラ

目白

眉画鳥ヒヤ

頬赤ホカ

山雀

四十了

十三 歳暮

うけ

暮玉祭

岡見



除夜

大年

くしのお

千葉笑下

冬終

春日祭上申

二月堂行一日

日水上巳

同大松明



新能七日

生之祭

小暑

大暑

極暑

炎天炎

ひんやり

日盛

三伏

五十了

連雀シヤク

啄木鳥ツツキ

くしのお



冬終

▲二 神叙

比良八講八日

祇園八講八日

今迄テ此多クシ

五穀祭九日

常樂會十五日

涅槃會日

外の...

...

▲六 乾坤

温風フウ

風カホル

涼風

月涼一

露涼一

納涼

...

▲八 生類

菊ハナ

翠ハシ

鳩トビ

豆マメ

鳥トリ

鷓トリ

鷓トリ

▲去燥

去燥句式

春五句去

夏五句去

秋五句去

冬五句去

山類三句去

水邊日

この果

遺教經日

訓讀會日

積塔十六日

或ハ石塔にカケリ
十ハ盲人檢校以
下至衆分集諸衆
庵高孝光天王自手
兩夜ノ御子修塔會

彼岸

川カハ

夕ツキ

夜ヨ

船遊

青東風

青嵐

雲水峰

鷓鷯



あをしら

鷓トリ

鷓トリ

むくも

植物三句去

本ノ...

生類日

魚イサ...

神祇三句去

秋教三句去

戀三句去

二 春夏秋冬

時正

時宗踊念佛

四宗寺 最勝會

柱炬火 十五

淺間祭 廿二日

聖靈會 廿二日

西宮の天宮の御祭
天宮の御祭は
御祭の御祭の御祭
御祭の御祭の御祭

六 乾坤

白雨

夕豆の石

山

泉

せんせい

清水

清水

八 生類

鶴

鶴

石

ふり

縮負鳥

太刀魚

落點

無常 三句

三句

述懐 三句

人倫 二句

衣類 三句

食類 三句

夜分 二句

北野祭 廿五日

菱餅の儀

廿五日天宮の御祭
天宮の御祭は
御祭の御祭の御祭
御祭の御祭の御祭

道明寺祭 廿三日

水口祭 田神

公事故夏

献生子

片の石

土用干

干

井



さび

河鹿

う



蛙

う

居所 三句

降物 三句

三句

三句

雑物 三句

三句

三句

二 言又言

もろろ 二日一日
ふまき 袋す百
敷向きのまき燈
とひて送るふり

季子出讀經

中云に大教を絶
とわつて

列見

公の長が他を介に
史書に記すは
てのりて
下の巻にありとの
と解して改り多助

六 乾坤

井戸
井

水合

嘉定 十六日

嘉定錢

世義回をたらす
る余が後所
彼所の確をある
身はゆれかた
身はゆれかた
身はゆれかた

八 衣食

江 鞋

魚

魚

蛇穴入

衣食類

擣衣

礎

山類

天象 二与去

去之月は月ハ
面去之月は月ハ
白去之月は月ハ

風体 二与去

名所 曰

旅体 二与去

折面は二与去
折面は二与去
折面は二与去

山類之詞

山 峯
嶽 岨
谷 岨
麓 高根
坂 尾上
洞 九折
瀧 炭竈
岫 畑

二省のりし
まのりし
まのりし
まのりし

釋奠

おま
上ノ下日

大早の祭
大早の祭

祈年祭

百太神
百世存の外

そのりし
そのりし
そのりし
そのりし

掛香

簞

抱籠

竹婦人
竹奴

衣
衣

衣
衣

衣
衣

衣
衣

新 結

新 米

新 米

▲三 乾坤

とやややや
身もさういふ
年さういふ

三月

乾坤

弥生

三月
三月

季春

九春
晚春

▲六 乾坤

肺馬
翁指



香需散

霍乱

夏瘦

夏下
り

▲八 神叙

酴醾酒

もろこ

新酒

中汲
古酒

麴

いり
黒漬

ムコ
如
麦

▲水邊

岡
揚

關
嶋

山姥
山寫

非山類詞

吉野
三嶋

越路
龍川

山殿
寫

獵人
橋野

岩屋
水室

仙人
仙人

猿
山鳩

水邊詞

海浦
江川

濱
澤

沼
橋

瀧
窺

樋
嶋

神
釋

むら

三村祭
一日
廿七

堰天神祭
三日

白鳥開帳
五日

敦賀祭
十日

放生會
十五日

未
姑洗

上
巳

桃花之節

桃之節句

雛祭

紙雛

内裏雛

三 乾坤

柳太刀

柳ノ鬘

三月三日賜侍臣
細柳園帶之免
萬葉集此云三柳
鬘ヲカクニ成ヘシ

汐干

・干以乾之

土佐比海硯取

曲水

六 植物

秋以待

秋以隣

秋以兒

夏以兒

夏以乃

夏暮テ

夏以限

八 公事故夏



・放世川ノ斗ハ
幾之

野口念佛 十廿

土宣大臣祭 十六日

五條坊門の西より
ありありと見えし

池 漆 淀 渚 沖 磯 汀 瀨 潮
堤 流 淵 崎 津 浪 泡 汐 洲

めづるなり

吾以爲久

巴子子者

お編をたス



八十八夜

志 霜

夏以別

夏過ト

植物類

氷室以櫻

氷室以花

蓮

白蓮

紅蓮

天神の祭りの
位なり

御霊祭 十八日

栗名祭 日

菩薩祭 廿二日
廿三日

宰府祭 廿五日

西院祭 廿六日

公事故夏

溝 築 浮木 清水 船 水鳥 網 泉
筏 魚 海草 布晒 岸 貝 川 狩 蛇籠

三 乾坤

井爐裏塞	火燄塞	爐塞	・紅ハ 紅之	虹初テヨ	初 缸	紅毛渡 <small>コウマツノシ</small>	コウマツノシ 名物の一也
------	-----	----	--------	------	-----	---------------------------	-----------------

六 植物

夕顔	蒲花穂	澤瀉 <small>オモ タカ</small>	蓮花實	蓮花葉 <small>まきぎ せきぎ</small>	荷葉	水芙蓉
----	-----	-------------------------	-----	----------------------------	----	-----

八 筆管

駒曳	駒迎	上馬 <small>ウマ</small>	馬 <small>ウマ</small>	馬 <small>ウマ</small>	馬 <small>ウマ</small>	馬 <small>ウマ</small>
----	----	----------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------

神祇

沙汲塩竈	蓮藻	井戸水	非水邊詞	月 <small>ツキ</small>	つら 祝水
------	----	-----	------	---------------------	-------

弥生山	竹秋	清明	穀雨	夏待	夏近 <small>ナツチ</small>	夏隣	暮春
-----	----	----	----	----	-----------------------	----	----

日向葵	時計草	風 <small>カラス アラギ</small>	鼓子花 <small>ヒメガハ</small>	時計草	射干 <small>ヒラキ</small>	日向葵
-----	-----	--------------------------	-------------------------	-----	-----------------------	-----

司召 <small>シウシヨウ</small>	釋奠 <small>シツデン</small>	二月 <small>ニグヒ</small>	二月 <small>ニグヒ</small>	二月 <small>ニグヒ</small>	二月 <small>ニグヒ</small>	二月 <small>ニグヒ</small>
-------------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

田苗代	竹家岩船	住吉難波	鳴 <small>ナリ</small>	神祇之詞	社 <small>シヤ</small>	宮居 <small>ミヤイ</small>	鯉木鳥居
-----	------	------	---------------------	------	---------------------	-----------------------	------

三 植物

行春

かへり

春の限

春の別

春過

春暮

春の残

春の

六 植物

日車

玉簪草

鷺草



眼皮

律の花

九 乾坤

ひる

秋社

九月

九月

乾

菊月

七月

神祇

神子

長官

神楽

神楽

注連

祭

洗米

三月盡

植物類

桃花

白桃

雄

櫻

ハ

律の花

釣か

尾



楮

花

菊

射

重

重

菊

菊

菊

洗米

祭

注連

神楽

長官

神子

湯

湯

▲三 植物

さくら 田
海の藻とりのこ
さくら 木

犬 櫻

花

慶美花

画の花
織物

右の花
さくら 木

北化 盛

▲六 植物

あさぎ 菊
いらいら 菊
さくら 木

あさぎ 菊
いらいら 菊

あさぎ 菊
いらいら 菊

藍 菊

藍 菊

北閨 菊

▲九 植物

暮 秋

行 秋
秋の草

秋の草

秋の草

秋の草

秋の草

九月 盡

▲尺数

禁足 禪定

五戒 破戒

持戒 血脉

護摩 柱杖

錫杖 因果

六道 極樂

地獄 引導

來迎 行堂

齋 北時

植物類

菊 秋の草

菊 秋の草

殘 菊

十日 菊
長り 菊

菊

菊 合

五輪 塔婆

灌頂 發心

五鈷 獨鈷

木魚 鈺

坐具 順禮

精舍 和讃

談義 笈

衆徒 尼

流轉 功德

花見 花る
花のま 花のま
花のま 花のま
花のま 花のま
花のま 花のま
花のま 花のま
花のま 花のま
花のま 花のま

つと も
青 田
田 草 取
小 角 豆
瓜 系 瓜 花

植物類
菊 秋の草
菊 秋の草
殘 菊
十日 菊
菊
菊 合

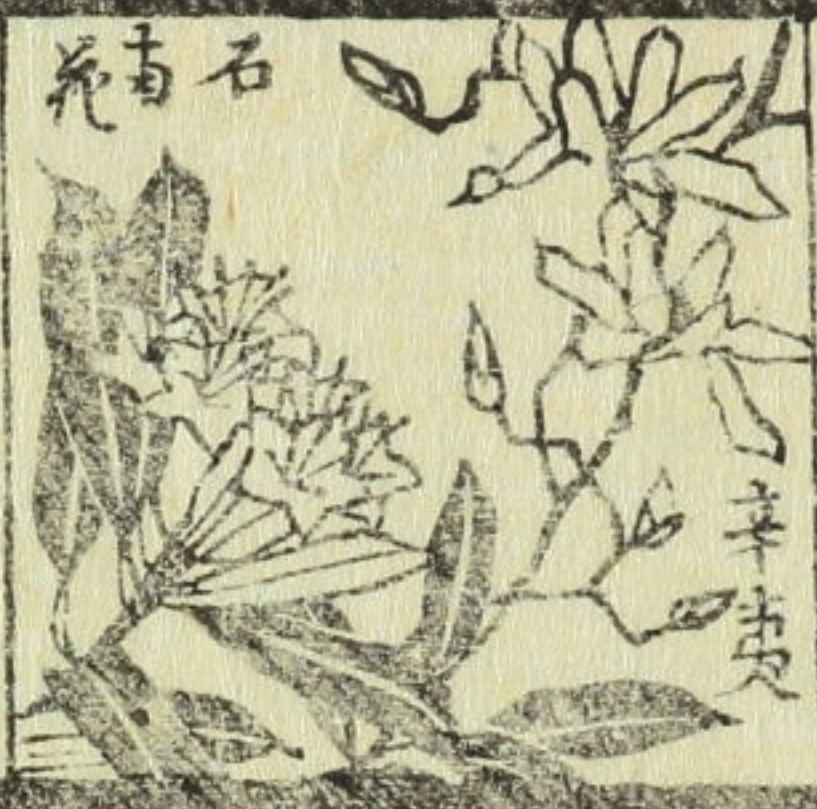
五輪 塔婆
灌頂 發心
五鈷 獨鈷
木魚 鈺
坐具 順禮
精舍 和讃
談義 笈
衆徒 尼
流轉 功德

▲三 植物

石南花

辛夷

...



連翹

...

▲六 生類

蟬の諸声

火の虫

...

隻虫

金龜子

...

毛虫

▲九 植物

紅葉

楓紅葉

塩紅葉

白膠木紅葉

漆紅葉

梅紅葉

櫻紅葉

▲無常

...

...

...

...

...

小粉團花

雪柳

小未花

茶摘

桑葉摘

今法

...

蠟

...

海月取



鯖釣

...

杏子紅葉

柿紅葉

柿紅葉

...

楓紅葉

橘紅葉

...

...

...

無常之詞

...

...

...

...

▲三 植物



合法

殘花

青葉花

雅章は只決抄に
残花の如く
春の心に入らぬ
ものなるを
つむのよかり物

▲六 衣食

鱻

川狩

持網

四手網

纒



▲九 植物

下もみち

とんぼ

紅葉の山

とんぼ

とんぼ

とんぼ

川のそと

▲述懐

悲しみの
立派

念墓

四十九餅

とんぼ

とんぼ

とんぼ

述懐詞

病人
浪人

衣食類

氷餅

一夜酒

耳酒

大さけ

麻地酒

豊後国、製する
三ノ國、今三南都

水の子

色うぬね

海さき

とんぼ

枉ノ實

南天の實

漆の實

老
命

とんぼ

とんぼ

とんぼ

氷述懐詞

賤
二妙

愚
性

▲三 植物

山吹	華曼草	仙臺萩	●夏毒類之	夏波	夏波	夏波	夏波	夏波
----	-----	-----	-------	----	----	----	----	----

▲六 衣食

水引粉	夏切茶	<small>淺茅酒麻地公豊 後或八肥後ノ国ヨリ 出又造込糯米稗 米等分ニ合ヒテ冬月 寒水ヲ用テ是ヲ醸 シ重ニ埋ニ草芽ノ 類ヲ以テ是ヲ覆ヒ 埋△冬春ヲ経テ夏 月土用ニ至テ土中ヨ リコレヲ出スニ既熟 セリヨリテ土カブリ ノ名アリ夏月ノ飲 トス賞讃ス</small>					
-----	-----	---	--	--	--	--	--

▲九 植物

菩提子	梵ぐんの蜜	だまの蜜	椽の蜜	桃の蜜	ミロの蜜	榎の蜜
-----	-------	------	-----	-----	------	-----


▲夜分

七夕	神樂	枕	宵	明星	月	夜分	尉	了
----	----	---	---	----	---	----	---	---


春菊	高麗菊	仙臺萩	ハニシ
----	-----	-----	-----



心太	振舞水	砂糖水	葛水	道明寺挽飯
----	-----	-----	----	-------



橙	柑子	抽	九年母	枳殼	ボカイ
---	----	---	-----	----	-----



稻妻狐	横雲	花火	燈籠	埋大明方	人魂	床	过者
-----	----	----	----	------	----	---	----

▲ 植物

母子草

櫻草

九了んその
七了んその

金仙花

金鳳花

忍び花

五ハナ形

春ハナ蘭

▲ 六 神教

切麥

冷麥

干瓜

奈良漬

煮梅

梅干漬

納豆仕込

▲ 九 植物

蜜柑

金柑

佛手柑



果カシ柑

あんがし

▲ 非人倫

蝙蝠フクロ子

不鷄フクロ子

追儼フクロ子

非夜フクロ子

鐘フクロ子

泊フクロ子

言フクロ子

有明フクロ子

病フクロ子

以刺

鬼イサ子

眉作花

鬼イサ子

莖草

一イサ子

一イサ子

一イサ子

醬ヒシホ

造

かイサ子

沖イサ子

一イサ子

掛イサ子

神イサ子

富士イサ子

雲州イサ子

皂角イサ子



楡イサ子

榛イサ子

楸イサ子

芋火イサ子

明イサ子

人論イサ子

非人イサ子

帝イサ子

皇女イサ子

仙人イサ子

三 植物

丁子草



馬 北閨

茅 花

北名 以何

六 神歌

愛染参 一日

六月會 四日

祇園會

七月内融院天延二年六月廿四日正午
考の事は延喜四年
「延喜四年三月廿五日
の事と云はれり」
公の何れの日記も
の事所を述は
り

九 植物

桐油の實

榎

菜 蔓

檉 子實

團 栗

栗

尾の栗

旅人傳

本院新院
親王門跡
大君大名
一門人間
奉行地頭
代官長老
和尚坊宿
某 凡支
俗 入道

芥子

若 旅

檉 花

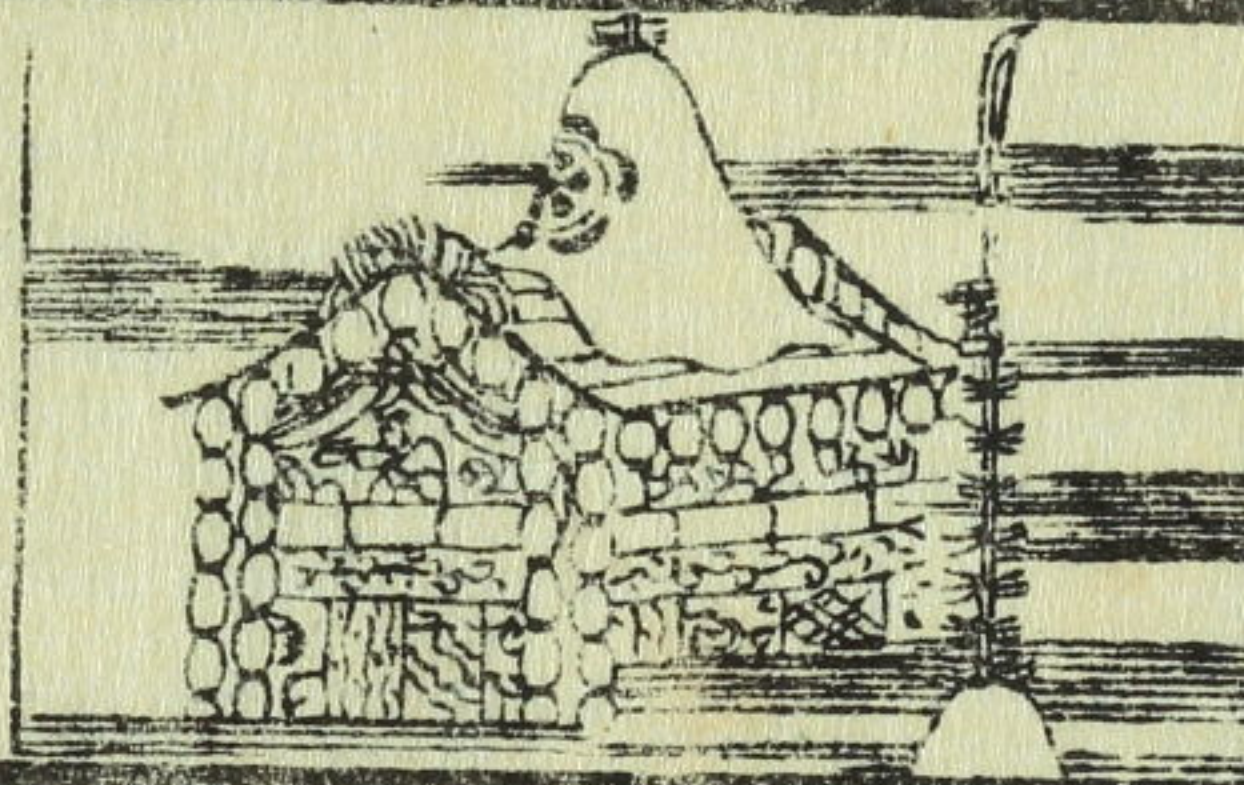
通草花

水路花

三月菜

三月大根

青 麥



長刀鉾 函谷

月鉾 雞

菊水 船鉾

さくら 栗

梨

栗

栗

栗

栗

栗

氏 百姓
大工 且那
私 留王
時守橋守
外料本道
身 加
三人 三人
居之詞
考

▲二 生類

孝の鳥
草つむ
山平初生
菊裁替
三葉芥
生類
鶏合
咬子鳥

鷹入鳥
鳥 帰ル
鷹お巢
鷄お巢



▲六 神衆

放下のこ
岩戸鉾
孟宗山
占出山
占出山
郭巨山
琴別山
白乐天山



太子山
木賊山
芦荻山
花盗人山
山伏山
天神山
以上七日
鯉山
橋本慶山

▲九 植物

新 樞
柿
推 柴
新 樞
柿
推 柴

豆 引
小豆引
遅 稲
水
生類

▲派居所

非居所詞
社 寺
堂 皇居
内裏伽藍
室の戸
柱 芝居
町 芝居
衣類之詞

非衣類詞
直島將衣
白張淨衣
如敷衣上下
水衣居衣
帯 氏巾

三 生類

郭公巢

鷲子巢

田鼠化テ新と成

麥 鷄

あひふひかり

若 鮎

小ちゆ鮎

のびりりち

六 神祇

黒主山 惡候山

行者山 鏡床山

鷹山 觀音山

舟舩 以上十四日

そのまは海にたぐり
りきりきりきり
馬長かききりきり
りきりきりきり
りきりきりきり
りきりきりきり

九 衣食

紅葉鮎

深秋文辯愛紅
謂之三平下下

尾越鴨



霜踏鹿

熊代栗棚

旅伴欠伴

足袋五分

股引 完

蓑衣 合羽

禪 帽子

旅伴之詞

門出 附あ

送別 本伴

意掛 女

出女 旅知

柳葉魚

柳 鮎

櫻 鯛

さくら 奥

はら 鮎

櫻 貝

天虫カヒコ

かき 菜子

津島祭

津島祭十九日 尾州

羊の心裏

吉音吉音

熱田祭 日

つものちのちのち
おもしろいおもしろ
おもしろいおもしろ
おもしろいおもしろ
おもしろいおもしろ
おもしろいおもしろ

雀海

雀海雀海

冷と茶

網代布



衣食類

栗栗

雀海雀海

冷と茶

網代布

衣食類

栗栗

栗栗

雀海雀海

雀海雀海

本質

本質 本質

二宿 二宿

馬借 馬借

小笠原 小笠原

蒲島 蒲島

開孔 開孔

火群之詞

烟 烟

燈火 燈火

本質 本質

二宿 二宿

馬借 馬借

小笠原 小笠原

蒲島 蒲島

開孔 開孔

火群之詞

烟 烟

燈火 燈火

三 衣食

獸了む

上り蔡

衣食類

草餅

菱餅

蓬餅

桃酒

茶試

六 神祭

江戸山王祭十五日

太田邊原文四年
中込澤の山王祭
此の御祭り

伊勢祭禮十六日

竹生島祭十四日

博多祭十日

妙音講日

九 神祭

ぬぐい酒

のぐい酒

柚味噌

もち餅

新蕎麥

青豆

黄柿

風作 簞物

炉 火燧

火拵 火桶

風俵之詞

吹 風鈴

扇 團

草蓆

簞物之詞

雲霞

列葉 鳴葉

櫻夜

山崎衣

山崎衣

神釋

己日菰

須磨菰

經供養

相國寺懺法十七日

座頭涼十九日



上難波祭廿一日

鞍馬竹切廿九日

車干ホシ

九日小袖

菊衣

新綿

神釋

野々宮別

斯地邊我野十
故蘇野宮

音 缸

相 糸蓆

浅間の 蓆

いさひの 蓆

月の蓆

大の蓆

余の蓆

と

▲三 神祭

一切経會 十廿日

善導忌 十四日

梅若祭 十五日

勸學會 日

嗟我大念佛 日

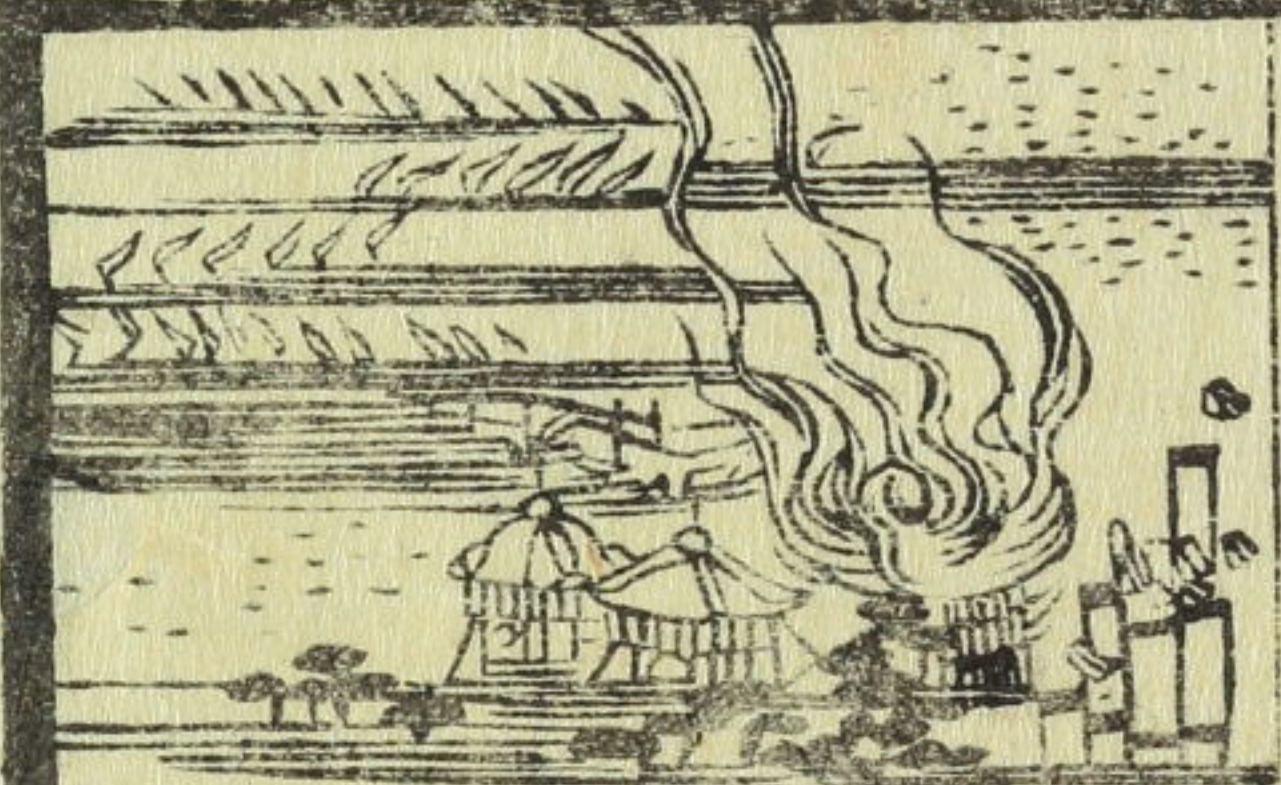
淺草祭 十八日

人丸忌 日

▲六 神祭

住吉泮技 廿日

同火替 日



▲九 神祭

下鳥羽祭 日

五條天神祭 日

太秦祭 十一日

牛 十一日



▲追善

下壽 六十

中壽 八十

上壽 百

追善 追悼

初願忌 初七日

以芳忌 二七日

光善忌 三七日

六十九

比良祭 十音

御身拭 十九日



南祭 中午

稲荷御出 日

松尾御出 日

鎮火祭 廿日

ト於此の人ちを
あつては城の西の
角あつてはあつて
つて大徳寺を
うんと先がかり

雨乞

大救 廿日

夏行

御難餅 十三日

白川祭 日

寶珠市 日

住吉相撲會 日

神田祭 十五日

岩倉祭 日

延芳忌 四七日

小練忌 五七日

且弘忌 六七日

前至忌 日

大練忌 七七日

幽田忌 百々

卒突忌 日

小祥忌 一月

大祥忌 二月

▲三 公事故夏

踏青上巳

浴生習らぬを
あふゆん

油花ト

洛陽上巳白婦
女以薺花點油
祝メ酒之ヲ水上ニ
若成奇龍鳳花
舟之狀則吉諧
之油花之ト

鞦韆

▲六 公事故夏

小蠅サバカ子ノ神

白虫を蠅の如く
あふ多ゆゆ
さしかりんらん
物おかしき
ハカシメのけし
さすてし後り
さしかりんらん
白
ゆゆかりんらん

夏神樂

公事故夏

▲九 神歌

弓矢眼大明神ト
神縁前ナリ

城南神祭廿日

上難波祭廿一日

婆利女祭廿日

八幡花廿日

化ゆり

座摩祭廿二日

▲五 儀

寅バウ卯

辰ニ巳

午ミ未

申シ酉ユウ

戌シュ亥ガイ

五儀

半仙のたり乳

ゆ

こころのちかむし
る便と本手
て楽成まて女
子其くは世
てこころのちかむし

寒食トシヨク

醴酒供ス

一日あせり

忌日御飯

不浄のちかむし
ゆゆかり

神令食

太神ま天子
つし神信
ゆゆかり

淀祭日

逆曼祭廿四日

天満流鏝馬廿五日

北山祭廿七日

津村祭日

鳴籠祭廿八日

桂川御後廿七日

五儀をすて
のちかむし
さすてし後り
さしかりんらん
白
ゆゆかりんらん

▲三 公事故事

推しよふ人
火にやけ死す
り行りしそ
り同火に焚
すしそり
魏の武帝
ヤヒ

榆柳之火

周禮言四時章句
火春取榆柳之火
夏取棗杏之火
季夏取桑柘之火

▲六 公事故事

御躰洗十日

御躰洗す
りんまは
まは

解齋御粥

非今令の
の西海の
あそり

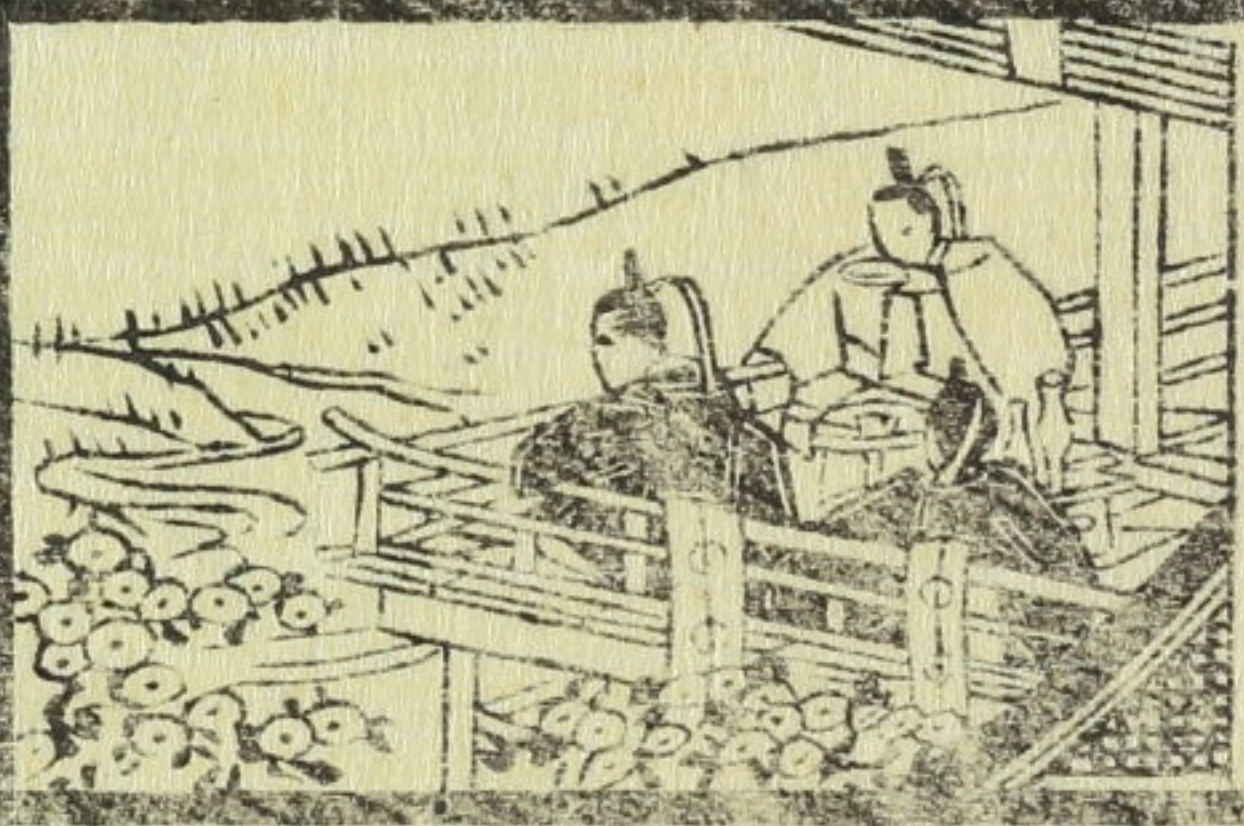
月次祭十日

▲九 公事故事

住吉神送世

公事故事

重陽花宴



侍らん
まは
序ハ
中七
題ハ
下七

曲ハ
り
り
り
り

秋取柞櫛之火冬
取櫻檀之火唐時
唯清明取榆柳
火以干賜近臣

カヲモ、
粥

寒食為大麥
粥研杏仁為酪
以餽之

束之餅モトヒ

寒食以餅為蒸
餅蘇團家附之

是之二方一正月
あ及びり
路

ヨナリ、
節折世日

しそりの
作
しけ
ま
り
知

カニナリ、
雷鳴陣

菊花花宴
南夏少
は
たふ

例幣十日

例幣と
例幣
例幣
例幣

り
なり
なり
なり
流ハ

事
り
を

月

● 者明入 振ふわらへるるあまのうらみあはれ
 ● 明ふかき月 振ふさかき月 明の月 振ふさか
 ● 月の友人 偏おほき 月の主 上おほし
 ● 月と友人 偏おほき 月と友人 偏おほき 日上
 ● 月の名 振ふさかき 月の名 振ふさかき 振ふさか
 ● 月の生 振ふさかき 月の生 振ふさかき 振ふさか
 ● 月と重なる 振ふさかき 月の重なる 振ふさかき
 ● 月の桂 振ふさかき 月と桂 振ふさかき 振ふさか
 ● 此は文科 振ふさかき 月と文科 振ふさかき 振ふさか

懐紙式

三十一 二日
 名十一 三日
 名九分 七日
 右四折 初日
 易
 表八分 七日
 裏十二 七日
 二折 初日
 二折 初日

七十六

● 月と重なる 振ふさかき 月の重なる 振ふさかき
 ● 月の桂 振ふさかき 月と桂 振ふさかき 振ふさか
 ● 此は文科 振ふさかき 月と文科 振ふさかき 振ふさか
 △ 月の異名 玉兔 玉蟾 常娥
 ● 嫦娥 桂影 冰輪 冰鏡
 ● 金波 玄兔 銀盤 月と玄兔
 ● 桂男 待宵 月と桂男 立待
 ● 居待 七日 月中 月と居待
 △ 春月 麗月 月と麗月
 ● 春の三月 月の三月 月と春の三月

名十一 二日
 名八分 七日
 右三折 初日
 十八公
 表十分 七日
 裏八分 七日
 右一折 初日
 五十韻
 百頁の 二折

▲月

●月と月の集物むしりくう句あり
 △夏の月・月涼し・明寄る月
 ●夏のやぶ取・夏の景物踏むくう句あり
 △冬の月・月氷ル水也・さむい月
 ●冬月・月さむし・冬景物むしりあり
 △蛸の月・まねの月・ここの月
 ●物の月 けり月のけりあり おとらあり
 △月の句 百韻ホ八面不一句く定行し
 名詞の裏ふちうくく名あり

▲懐紙式

右二折 花 四
 長歌行
 表八句 七句月
 裏十六 九句月
 名 共十五月
 名 八句 七句月
 右二折 花 三
 短歌行
 表四句 月

七十七

●月と月五句き 折面ぶくくも月し
 ●月と月六句の月 三句き 月二日星 二句き
 ●月二折生 三句き 花 三句き
 けりきくくく余ハ唯くくく
 △月と月三句き 月三句 月七の句
 ●月後の三 月梅寺 月御雲あり
 ●星月花 月御の月
 右月と月三句き 雨の月三句あり

○切字仕事

裏八句 七句月
 名 八句 七句月
 名 三句 三句花
 右二折 花 二
 十句
 百韻 十巻
 春 三句 夏 二句
 秋 三句 冬 二句
 懐紙式終

哉。も。れ。た。り。め。り。あ。そ。又。せ。い。何。哉。
 さ。ぞ。や。か。つ。ん。あ。り。さ。し。早。ぬ。
 向。中。一。能。中。一。濁。り。し。々。り。け。れ。
 ら。ん。ら。め。一。こ。ま。た。り。ら。ざ。ら。ぎ。ら。ま。
 い。う。い。り。で。い。づ。く。ら。ら。ら。ら。
 ち。し。ち。せ。
 ち。せ。て。ぬ。い。め。ま。よ。え。い。け。り。
 た。の。か。り。二。字。切。三。字。切。大。旦。し。な。ら。う。
 三。段。切。と。り。ま。た。り。の。な。ら。略。り。

韻字十五

わ	ら	ち	ま	え	な	た	さ	か	あ
い	り	お	こ	ひ	に	ち	し	き	い
う	る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
え	れ	ゑ	め	へ	ぬ	て	せ	け	え
を	ろ	よ	も	ほ	の	こ	そ	こ	れ

候。あ。り。や。ら。ら。
 上。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。
 下。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。
 中。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。
 左。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。
 右。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。
 前。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。
 後。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。
 内。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。
 外。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。
 上。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。
 下。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。
 中。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。
 左。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。
 右。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。
 前。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。
 後。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。
 内。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。
 外。か。り。の。あ。り。や。ら。ら。

俳諧小づち

俳諧門の歌を季考き集むる如き懐紙紙巻百餘
張の或弄し何様うらうらと書出さるる
と云ふなり
小本一冊

四季部類

四季の歌を段分してとれぬとて書きしもの
歌をからし一冊なり
二冊巻
小本一冊

新季寄

四季の歌をたかひにひらひにたかひにけり
よかきものなり
二柳菴園
一冊

四季寄大全

四季の歌をたかひにひらひにたかひにけり
よかきものなり
二柳菴園
一冊

四季寄小づち

四季の歌をたかひにひらひにたかひにけり
よかきものなり
二柳菴園
一冊

ツクシ

月相火桶

四季の歌をたかひにひらひにたかひにけり
よかきものなり
二柳菴園
一冊

月あし

四季の歌をたかひにひらひにたかひにけり
よかきものなり
二柳菴園
一冊

月あし

四季の歌をたかひにひらひにたかひにけり
よかきものなり
二柳菴園
一冊

月あし

四季の歌をたかひにひらひにたかひにけり
よかきものなり
二柳菴園
一冊

月注解

逆刺

